

令和3年度(2021年度)

ユニセフ活動の手引き

だれひとり、取り残さない。

Quality Education
4 高い教育をみんなに

Zero Hunger
2 食事と安全に

Clean Water
6 節水をモットーに

Good Health
3 すべての人に 健康と福祉

す
べ
て
の
子
ど
も
に
を。

第66回 ユニセフ学校募金にご協力ください

子ども先生の広場 検索

授業で使える!

2021年度 ユニセフ学校募金 春季資料 ユニセフDVD学習教材

- ① 被災[ユニセフとえがおのみつ]
読み聞かせ (10:55)
- ② [教育] 故郷を離れたアビラちゃん、
再び学校に!(ブルキナファソ) (2:16)
- ③ [栄養] バーチャル社会科見学!
~栄養の命が子どもたちに
届くまで~(ニジェール) (9:32)
- ④ [水] 私がユニセフで働く理由
~すべての子どもたちに
安全な水を~(南スудан) (1:37)
- ⑤ [子どもの保健]
「おどりで元気をもらいたい」
~14歳で始めたアビバの活動~
(カムeroon) (4:04)
- ⑥ [環境] シリア難民
ボーラルくんの一日
(ヨルダン) (2:55)
- ⑦ マンゴローブの守り人
~子どもたちの造林活動~
(ハイチ) (2:16)
- ⑧ 子どもにもわかる
~SDGs持続可能な開発目標と
世界を自分自身で~ (2:00)
- ⑨ ユニセフ地球のともだち
(13:23)
- ⑩ 100円の旗 (1:58)
- ⑪ おどりでみんな!
「世界手洗いグランプリ」 (1:40)

DVD
VIDEO



公益財団法人 日本ユニセフ協会
Pressed in Taiwan

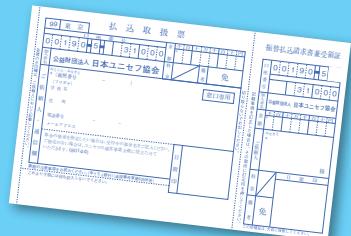
ユニセフ 学習教材 DVD

「バーチャル社会科見学
(ニジェール現地視察)」の
動画などを収録!



便利なツール満載! 各種申込書・依頼書入り

- ユニセフ資料申込書
- ユニセフハウス訪問依頼書
- 街頭募金申請依頼書
- 講師派遣依頼書 等



募金用振込用紙入り



公益財団法人
日本ユニセフ協会



学校でのSDGs学習に!

ユニセフ活動を通してグローバルな視点で地球の今を知り、
未来を考え、自分たちにできることを行動に変えていこう

ポスターを使って話してみよう!

すべての子どもに、 を。
だれひとり、取り残さない世界のためにー。



新型コロナウイルスの感染が世界中で広がり、日本の子どもたちの生活にも、世界の子どもたちの生活にも大きな変化が起こりました。しかし、同じ問題に直面しても、暮らしている国や地域、家族の状況などによって、受ける影響の大きさには差があります。

だれひとり、取り残さない世界をつくっていくために、
世界の子どもたちに必要なことは何だろう?
ユニセフと一緒に考えよう!

マスクをつけて登校する日本の
子どもたち

© UNICEF/UNI344623/Fong/AFP

世界で15億人が学校の休校を経験

西アフリカの国
コートジボワール

学校がはじまってとってもうれしい!

© UNICEF/UNI333569/Dejongh

一番多いときで、15億人の子どもたちが休校により学校に通えなくなりました。オンラインで授業を受けられる子どもがいる一方、何ヵ月も学校が休みのまま、ほとんど教育を受けられなくなっている子どももいます。

外出制限で食料に困る人たちも



食糧の配給を受け取ってひと安心!

© UNICEF/UNI336287/Pouget

感染予防のために外出が制限され、仕事ができずに暮らしに困る家族や、学校の給食がなくなり食事をとれなくなる子どもたちも増えました。新型コロナウイルスは子どもたちの栄養状態にも影響をあたえています。

あなたは、 にどんな言葉を入れたいと思いましたか?

その言葉を考えた理由を、お友だちと話してみるの思いをユニセフに届けてください。

みんなで「だれひとり、取り残さない世界」をつくっていこう!

ユニセフ活動 の手引き

目次

ユニセフ資料を活用した指導の例 2

新型コロナウイルスとSDGs 3

世界の子どもの現状が知りたい 5

ユニセフについて知りたい 7

募金活動をしたい 9

様々な方法で、ユニセフ募金に協力! 9

 文化祭ユニセフセット申込用紙 10 街頭募金実施計画書・申請依頼書 12

ユニセフ募金の種類 13

 ユニセフ支援ギフト申込用紙 14 活動を終えてから(We Support UNICEF賞申込用紙) 16

学校で使える資料や教材がほしい 17

調べ学習に(ウェブページ「子どもと先生の広場」) 17

貸出教材(水がめ・地雷レプリカなど) 18

 ユニセフ資料申込用紙 20

修学旅行・社会科見学でユニセフハウスを訪問したい 21

 ユニセフハウス訪問依頼書 22講演会や授業への講師派遣、
オンライン社会科見学を利用したい 23 講師派遣・オンライン授業(社会科見学・修学旅行)依頼書 24

ユニセフ視聴覚ライブラリーを利用したい 25

全国の貸出機関と協定地域組織 29

募金の送金方法を知りたい 31

振込用紙 32

最新の映像・DVDを活用したい 卷末

 各種申込用紙

いま、「ユニセフ活動」が果たす役割

「持続可能な社会の創り手」を育てるために

小・中・高等学校の新学習指導要領の前文には、共通して以下の文言が示されています。

一人一人の児童／生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的变化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、**持続可能な社会の創り手となることができるようになることが求められる。**

<新学習指導要領 前文より>

気候変動による自然災害の多発、格差や貧困、紛争やテロリズムなど、今の世界には、私たちの生活を「持続不可能」にしかねない様々な問題があります。技術革新が進み、人生100年時代とも言われる一方で、今の子どもたちが社会の主役となっているころに、世界がどのように変わっているのかを予測することは極めて困難です。持続可能な社会を創ることができなければ、私たち自身の暮らしも未来も危うくなる、そんな時代を生きていく子どもたちに、**学校での「ユニセフ活動」は、現在の世界の課題を学び、持続可能な社会を創るために必要な行動を起こす手がかりを提供します。**そしてそこには、かならず“**主体的で対話的な深い学び**”が生まれると確信しています。

学校で取り組む「ユニセフ活動」には次のような側面があります

- ✓ 同じ年頃の世界の子どもたちの状況を知り、そこから自分たちが暮らす世界のようすを知ることができます。
- ✓ 世界の厳しい状況下の子どもたちと比べて、よりチャンスの多い日本での自分たちの暮らしが、どのような人々の努力や仕組みに支えられているのか、気づくことができます。
- ✓ 世界の子どもたちを支援するためにユニセフがどのように活動しているか、また、子どもたちの未来を守る持続可能な世界を築くための取り組み(→P.3)を知ることは、社会や世界の困難な課題に立ち向かう方法を知ることにつながります。
- ✓ 自分たちにできることを考え、具体的な行動を企画し、実践することで、実際に変化を起こすために自ら動くことの大切さを学ぶことができます。
- ✓ 子どもたちによる行動が、学校内だけでなく、家族、周辺のコミュニティ、大人たちに影響を与えられることを知ります。

はじめてみよう ユニセフ活動

ユニセフ資料を活用した指導の例

ねらい 毎年取り組んでいる「ユニセフ学校募金活動」の意義を再確認し、募金活動をグローバルな視野を育む深い学びにつなげる。

総合的な学習の時間や探究活動のテーマとして、国際理解やSDGsを取り上げる学校でも、参考にしていただける指導の例です。



具体的な指導の例

1 ユニセフや世界の子どもたちの現状について知る・学ぶ

- 道徳科や教科の授業などでユニセフや世界の子どもたちについて知る
 - 👉 本誌 P.3~8「世界の子どもたちは今」「ユニセフ早分かり」
P.19「ユニセフ資料の請求」
P.21「ユニセフハウス訪問」
- ゲストティーチャーの話を聞く
 - 👉 本誌 P.23「講師派遣・オンライン授業」
P.30「地域にあるユニセフ協会」
- 世界の課題、子どもの権利などについてさらに調べる
 - 👉 本誌 P.17「ウェブサイト:子どもと先生の広場」



2 全校やまわりのひとに伝える

- 自分たちで作った映像や、ユニセフDVD学習教材の映像をお昼の放送で流す
 - 👉 本誌 卷末DVD
- ユニセフ集会をひらいて発表(ユニセフクイズを出したり、劇をしたり)する
 - 👉 本誌 P.18「貸出教材(水がめ・地雷レプリカなど)」
- 保護者や地域の人が集まる行事などで調べたことを発表する

3 募金活動・募金の送金

- 呼びかけチラシや掲示用ポスターを作成したり、募金活動用ツールを取り寄せる
 - 👉 本誌 P.9「文化祭ユニセフセット」
P.11「街頭募金のすすめ」
- 募金を郵便局から送金(募金額の集計や振り込みも児童・生徒が体験)
 - 👉 本誌 P.31「募金の送金方法」



募金活動用ツール

4 活動のまとめ・報告

- 校内放送、集会などで全校に募資金額の報告
- 募金活動でお世話になった地域の方へのお礼と報告(お手紙、学校新聞、広報誌、ホームページなど)
- 活動した児童・生徒へのフィードバック
 - 👉 本誌 P.15「We Support UNICEF賞」



だれひとり、取り残さない世界のために

これまで人類が闘ってきた他の多くの感染症と異なり、新型コロナウイルスの直接の犠牲になる子どもの数はこれまで比較的少数にとどまっています。しかし、感染拡大がもたらす社会経済の混乱、主要な保健サービスの中止と貧困率の上昇こそ、子どもたちにとって最大の脅威となっています。危機の影響が長引けば長引くほど、子どもたちの教育、健康、栄養、福祉への影響は大きくなり、未来を担う世代全体が危険にさらされることになります。

子どもたちへの影響の例

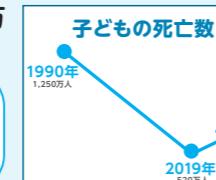
<リスクにさらされる子どもの健康と命>

- 命と健康を守る予防接種キャンペーンが多くの中止され、**三種混合ワクチンの接種率がこの28年で初めて低下***1

2020年1~4月、三種混合ワクチン(ジテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン)を接種する子どもの数が減少。外出への抵抗感、交通手段の運休、経済的困難、移動制限などのさまざまな理由があります。

- 最悪の場合、5歳未満の子どもの死亡が年間12万8605人増えることが予測されている***2

5歳未満で亡くなる子どもは1990年の1,250万人から、2019年には520万人まで減少し続けてきました。何十年にもわたる継続的な支援の成果で進展してきた、子どもたちの生存にかかわる環境の悪化が心配されています。



<多方面に及ぶ休校の影響>

- 2020年4月のピーク時には、休校によって**世界の約90パーセントの学齢期の子どもたちの学習が中断***4
- 一日の食事を学校給食に頼っていた子ども少なくなく、**143カ国の3億6850万人の子どもたちの栄養状態への影響が懸念された***5
- 学校というセーフティーネットがなくなつた結果、**虐待、児童婚、児童労働にさらされるリスクの増加も懸念された***6

ユニセフ・マラウイ事務所では、学校再開後すべての子どもが学校に戻ってこられるよう政府と共にモニタリングを行っており、2020年12月の報告では、78%の生徒(初等教育)の生徒が戻っているとされています。学校に戻っていない生徒の理由としては、学校に戻るのが不安という声(54%)や、妊娠や結婚をして戻ることができない(17%)などがあります。^{*7}

<貧困率の上昇>

- 子どもの貧困は、先進国(ここではOECDないしEU加盟国)全体で少なくとも**今後5年間は、新型コロナウイルス感染症発生以前の水準を超えたまま**であると予想されている*3



© UNICEF/UNI0372124/
マラウイの小学校の校庭に掲げられた「新型コロナウイルス・ガイドライン」の看板。「マスク着用、集会なし、食事なし、1m離れて座る、遊びなし、石けんで手を洗う、握手をしない」と書かれています。(2020年11月撮影)

*1日本ユニセフ協会プレスリリース「予防接種率最新データ 三種混合(DTP)の接種率が初めて低下 パンデミックによるさらなる低下に警鐘」、2020年7月15日
*2医学専門誌ラッセット「新型コロナウイルス感染症が子どもの栄養不良と栄養関連死に与える影響」、2020年7月27日
*3日本ユニセフ協会プレスリリース「先進国との子どもの貧困 今後5年間はコロナ前を上回るレベル」、2020年12月11日
*4School closures caused by Covid-19, UNESCO
*5日本ユニセフ協会プレスリリース「新型コロナウイルス 休校で40%の給食を減らす子どもたちに迫る栄養危機」、2021年1月28日
*6日本ユニセフ協会プレスリリース「教育危機 休校が子どもに及ぼす深刻な影響 事務局長声明」、2021年1月12日
*7UNICEF Malawi, COVID-19 Situation Report 4 December

改めて浮き彫りになった「格差」

長引く休校期間、みなさんの学校ではどのように学習の継続に取り組みましたか?インターネットで調べたり、オンライン授業を受けたりして学習を続けようと思っても、世界の学齢期の子どもの3分の2(3歳から17歳までの13億人)は、自宅でインターネットに接続できません。自宅でインターネットに接続できる子どもの割合は、高所得国では約10人中9人ですが、低所得国ではわずか20人に1人未満と大きな格差があります。^{*1}こうした格差は「国と国の中」だけでなく、「ひとつの国の中」にも存在しています。

また、感染予防に有効な手洗いについても、石けんと水で手を洗う設備が自宅にない人は、30億人(世界人口の40%)に及び、命を守るために方策をとるかどうかにも格差がありました。また、世界の学校の43%には石けんと水で手洗いができる設備がないために、学校の再開が遅れ、教育格差が生まれる要因となりました。^{*2}

*1日本ユニセフ協会プレスリリース「教育危機 自宅でネット使えない子ども、13億人 デジタル格差が引き起こす教育格差」2020年12月1日

*2日本ユニセフ協会プレスリリース「新型コロナウイルス感染症 30億人が家で手洗いできず 世界の4割、ユニセフが警告」、2020年3月13日

同じ問題に直面しても、命を守ることができるかどうか、教育を受けられるかどうか…子どもたちが手にできるチャンスには、国や地域、その暮らす環境によって差があります。

SDGs(持続可能な開発目標)が目指す世界

不平等、暴力、環境破壊や気候変動など人類が直面している危機を乗り越えようと、2015年、国連で全会一致で採択されたSDGs(国連総会決議A/RES/70/1「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」)。この文書の前文と宣言の中で、すべての人間(People)の権利が守られ、地球(Planet)を破壊から守り、豊かな暮らし(Prosperity)を築き、平和(Peace)を実現し、地球規模で協力し合う(Partnership)世界を目指すことが明記され、世界は、全員参加で「だれひとり、取り残さない」社会を実現することを誓いました。

SDGsは人類が取り組むべき多くの課題を整理し、17の目標にまとめて示しています(人類が取り組むべき課題のすべてがここに含まれているというわけではありません)。SDGsは2030年までに達成を目指す「目標」を示しており、その目標を達成するための方法は私たちに委ねられています。目標達成のための方法を考えるときは、各目標のもとにある「ターゲット」を読むと、それぞれの目標が具体的に何を達成しようとしているのかが分かり、解決方法を考えるヒントになります。

SDGsは持続可能な世界へ向かう道標のようなものです。私たちが目指す世界像を共有し、世界の課題を学び、問題解決のために考え、行動を起こしていくように…そんな学習にSDGsをぜひ役立ててください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



新型コロナウイルスの影響は、2030年のSDGsの達成に向けて歩んできた開発を後退させてしまうとも言われています。左ページにある「子どもたちへの影響」はSDGsの17の目標のどれと関係しているでしょうか?



「もとに戻る」ではなく「より良い変化」のために

ユニセフの支援現場では、“Build back better”という言葉がよく使われます。災害などの危機から復興していく時に、以前と同じ「もとに戻る」ではなく、危機の前からあった社会課題を解決しながら、人や環境にやさしい「より良い変化」を導いていくという考え方です。新型コロナウイルスの影響で、私たちの社会は様々な変化を迫られました。この変化をより良い方向に向かう力に変え、SDGsの達成や「だれひとり、取り残さない」社会の実現を後押しするものにしていくことが大切です。

危機が起きたとき、真っ先に深刻な影響を受けるのは、最も厳しい状況にある人びとや子どもたちです。新型コロナウイルス禍は、私たちに「だれひとり、取り残さない」ために「どうしたらいいのか」「何ができるのか」を問いかけています。私たち一人ひとりにその問い合わせに答える責任があります。そして、SDGsにおいて変化を起こす主役と位置付けられている子どもたちにも、この問い合わせへの答えを考えてほしいと願っています。

日本の学校もオンライン化をはじめ、さまざまな変化が迫られました。これからの学校がどのように変わったらいといつか。子どもを取り残すことなく、子どもと大人が協力してよりよい学校づくりをしていけたら素敵ですね!



DVD 卷末DVD「子どもにも力がある～SDGs(持続可能な開発目標)とより良い世界を目指して～」

SDGs 学習に使える! ユニセフ資料の紹介

子ども向け SDGs ウェブサイトオープン!



www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs

SDGs CLUBの特長

- ◆17の目標のもとにある169のターゲットの「子ども訳」を掲載
- ◆それぞれの目標ごとに、関連する課題を学べる動画やグラフを掲載
- ◆SDGsとは何か、生まれてきた背景や歴史も学べます
- ◆ほかの人の行動宣言を見たり、自分の行動宣言を送ったりすることもできます

SDGs 副教材あります!

私たちがつくる持続可能な世界 ～SDGsをナビにして～

現在の世界が抱えるさまざまな課題について、短いトピックで紹介。自分がこれから解決策を考えたいと思った目標や課題を見つけ、調べ学習をしたり、レポートを書いたりしていく学習に最適。学びの最後には「行動宣言」を考えてみよう!



www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/kyozai/

世界の子どもたちは、いま

生まれた国や地域によって、様々な危機や困難に直面している子どもたちがいます。

数字で見る世界の子どもたち



世界の子どもの
現状が知りたい
UNICEFについて
知りたい

募金活動をしたい

学校で使える資料や
教材がほしい

ユニセフハサウエーで
講師派遣・オンライン社会科見学
できる旅行・社会科見学で
教材を訪問したい

オンライン社会科見学
講師派遣・オンライン授業
できる旅行・社会科見学で
教材を訪問したい

ユニセフ視聴覚ライ
ブリー 全国の貸出機関

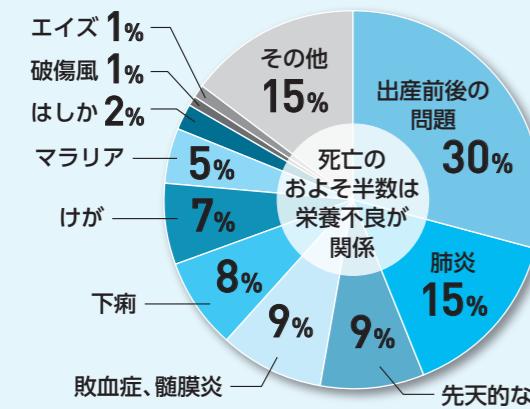
募金の送金方法

DVD
巻末

**5歳をむかえる前に命を失う子どもは年間
520万人^{*1}**

子どもたちが命を失う原因^{*2}

(割合は四捨五入しているため、100%にならない場合があります。)



世界の5歳未満児の21.3%
予防や治療ができる原因で多くの子どもたちが命を失なっていることがわかります。

1億4,400万人の5歳未満の子どもが、栄養が足りず発育が阻害されている^{*3}

**児童労働を強いられている5~17歳の子どもは、世界で
1億5,200万人^{*4}**



インド。15歳のダルベシュ君は、お父さん、お母さんと一緒にこのレンガ工場で働いています。
© UNICEF/UN0392589/Kolari

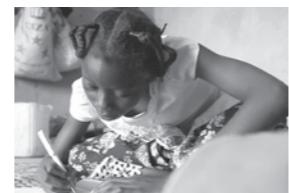
**小学校就学年齢にもかかわらず小学校に通っていない子どもの数は、世界で
5,900万人^{*5}**



バヌアツ。サイクロンで破壊された自分の教室にたたずむサムエル君。「学校が好きでまた行きたい。でも学校が壊れてしまったから行けないんだ」
© UNICEF/UNI337396/Shing

中央サヘル地域 (ブルキナファソ、マリ、ニジェール)

不安定な状況と暴力の蔓延によって自宅を追われ、強制移住させられた人びとの衣食住、教育、保健といった基本的なサービスへのアクセスが困難になっているほか、新型コロナウイルスの社会的な影響もあり、約1,350万人（うち720万人が子ども）が人道支援を必要としている。



ブルキナファソ。暴力から逃れ、国内避難民となったナビラちゃん。
© UNICEF
DVD 卷末DVD「[教育]故郷を追われたナビラちゃん、再び学校に！」

ベネズエラからの移民の流出

6年連続で経済が悪化し、人道状況は深刻化し続けている。国外に出た約1,220万人（うち430万人が子ども）に加え、国内でも700万人（うち320万人が子ども）が緊急に人道支援を必要としている。



流入してきた多くのベネズエラの人びとが非公式に暮らすブラジル・ロライマ州にある集落で、ユニセフが設置した仮設の手洗い場で手を洗う親子。
© UNICEF/UNI345200/Perdomo

危機下の子どもたち

地図中青くぬられている国は、支援プログラムのための資金を必要としている国です。

欧州の難民・移民状況

2020年1月から8月の間に、5万人近くの難民・移民（25%が子ども）が欧洲に到着し、この傾向は2021年も続く可能性が高い。移動している子どもたち、とくに同伴者がいない、もしくは親と離ればなれになってしまったおよそ1万人の子どもたちは、非常に弱い立場にあり、緊急のケアと保護を必要としている。



ヨーロッパに向かう移動の途中、トルコからギリシャ国内に入る検問所近くで暖をとる子どもたち。
© UNICEF/UNI307805/Almohibany

スudan

経済危機による栄養不良の蔓延、民族間の緊張から発展した暴力、洪水など、930万人以上の人びと（うち540万人が子ども）が複雑に絡み合う問題に直面している。新型コロナウイルスだけでなく、コレラ、ポリオ、チングニア熱などの病気が依然として流行している。



重度の栄養不良と急性呼吸不全の合併症の治療を受ける子ども。この子の母親は、7日前に何らかの病気による高熱によって別の子どもを亡くしました。
© UNICEF/UNI236405/Noorani

シリアと周辺国

東日本大震災と同じ2011年に起った紛争は、10年が経過した今も衝突が激化し続けており、国内では1,100万人（うち480万人が子ども）が人道支援を必要としている。また、エジプト、イラク、ヨルダン、レバノン、トルコといったシリアの周辺国には560万人（うち250万人が子ども）が登録されており、依然として世界最大の難民危機となっている。



支援物資「衛生キット」を運ぶ7歳のアハマド君（左）と5歳のサード君。新型コロナウイルス拡大に対応し、ユニセフは石けんなどが入った「衛生キット」2,000個を、アレッポにあるタリ・リファタのキャンプに住む家族に配りました。
© UNICEF/UNI34456/AliAlmatar

イエメン

6年にわたる紛争により、人口の80%にあたる2,430万人（うち1,240万人が子ども）が人道支援を必要としている。

ロヒンギャ難民危機 (バングラデシュ、ミャンマー)

ミャンマーから逃れ、バングラデシュのコックスバザール地区に住む86万人以上のロヒンギャ難民は、依然として国際支援に頼らざるを得ず、新型コロナウイルスの影響を受けやすい状況にある。



新型コロナウイルスがバングラデシュでも流行りだし、難民キャンプ内にある学校も休校になりました。
© UNICEF/UNI36060/Lateef

コンゴ民主共和国

大規模で複雑な人道危機が継続しており、1,100万人以上の子どもたちが人道支援を必要としている。2020年には2カ所でエボラ出血熱が流行し、国内・国外への感染拡大を食い止めるための活動が必要となった。



エボラ治療センターで働くジュリー。「夫はここに運ばれる途中で命を落としたわ。その後3週間に私は発症して、ここで治療を受けたの。回復した今、5人の子どもたちを養うために私はここで働いている」
© UNICEF/UNO367794/Tremeau

モザンビーク

カボ・デルガド州での紛争の激化により人道状況が悪化。42万5,000人以上（うち19万1,000人が子ども）が避難し13万5,000人以上が栄養不良に陥っている。



国内避難民が暮らすキャンプ。モザンビークをはじめとする多くの東アフリカ諸国では武力紛争だけでなく、サイクロン、洪水、干ばつ、インフルエンザによる農作物への被害に多くの家族が苦しんでいます。
© UNICEF/UNO381365/Bisol

長期化する人道危機 (アフガニスタン・ソマリア・南スudan)

人道危機の長期化は、珍しいことではなくなってしまった。

アフガニスタンでは、紛争、自然災害、貧困に対する支援の必要が高まり続けている。人道支援を必要とする人びとの数は、2019年の940万人から、2020年には1,400万人に増加している。

ソマリアでは、長期化する紛争によって子どもたちの生活が破壊され続け、子どもたちの保護がますます難しくなっている。南スudanでは、長年にわたる紛争により、政府に災害への対策や復旧ができるだけの余力がなく、保健などの必要不可欠なサービスも弱体化し、子どもたちがその影響を受けている。

ユニセフ早分かり

ユニセフとは…

unicef

ユニセフ(UNICEF:国際連合児童基金)は、世界の子どもたちの命と健やかな成長を守るために活動する国連機関です。第二次世界大戦で被災した子どもたちへの緊急支援を目的に、1946年の第1回国連総会で創設されました。現在、ユニセフは、「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」で定められている、子どもの「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」を実現するために、その国の政府やコミュニティ、NGOや住民などと協力してさまざまな支援活動を実施しています。

ユニセフの主な活動

ユニセフ活動分野別の支出割合(2019年)

(割合は四捨五入しているため、100%にならない場合があります。)

公平な機会

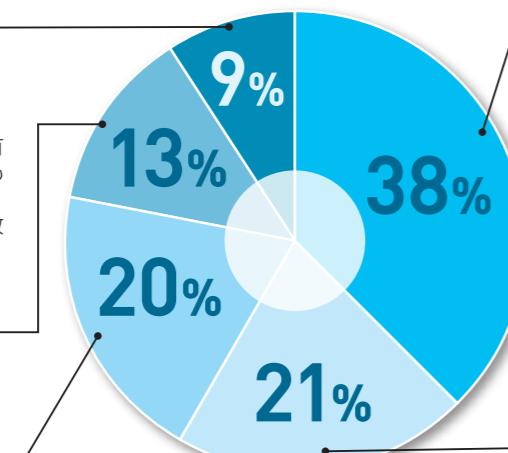
すべての子どもが、人生において公平な機会を得られるように紛争、危機、気候関連の災害、障がいの有無やジェンダーによる差別により、子どもたちの可能性が奪われることがないよう、誰もが受け入れられる社会をめざした政策提言や子どもたちへの支援など。

子どもの保護

すべての子どもが、暴力や搾取から守られるように暴力の被害にあった子どもの保護、子ども兵士の解放や社会復帰、人身売買や児童労働を防ぐ取り組みなど。

環境 (水と衛生)

すべての子どもが、安全で清潔な環境で暮らせるように子どもの生活環境を守るために、安全な水の確保、トイレ、手洗いなどの衛生習慣を広めること、災害リスクの軽減、平和構築、都市化や汚染、気候変動への対応など。



子どもの生存と成長 (栄養・保健・HIV/エイズ)

すべての子どもが、命を守られ健やかに成長できるように予防接種、保健センターの整備、保健員の養成や、発育観察、経口補水療法などの保健の知識を広めること、母乳育児、ビタミンAや微量栄養素の補給、栄養の知識を広めること、すべての子どもたちをHIV/エイズの脅威から守るための母子感染の予防、子ども・若者に対するエイズ予防・治療の普及など。



教育

すべての子どもが、教育を受けられるようにすべての子どもが学校に通えるように、教室や男女別のトイレなどの設備を整える、教科書や学用品の提供、先生の研修、学校運営への地域の参加、就学前教育など。



ジェンダーの平等

ユニセフは、平等と無差別という基本的人権の原則に基づいて、いち早く子どもたちを守るために、テントや毛布、医薬品など、必要な支援物資を迅速に届けられる体制を整えています。また「子どもにやさしい空間」や「学習センター」などを設置し、子どもたちが日常を取りもどし、安全に過ごせるように支援しています。

地域別の事業支出割合(2019年)

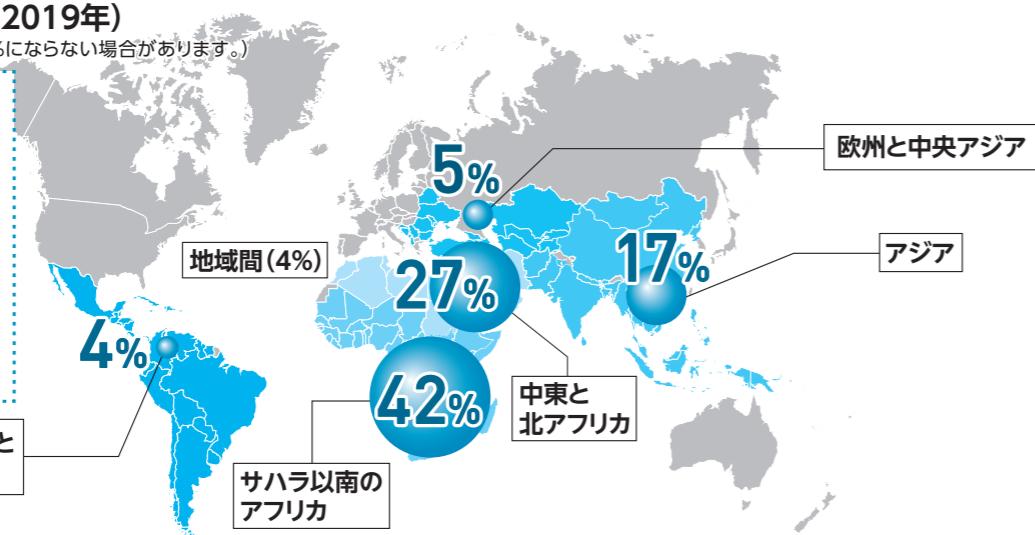
(割合は四捨五入しているため、100%にならない場合があります。)

最も支援を必要としている子どもたちに支援が届けられるように、

- 1 5歳未満の子どもの死亡率
- 2 国民1人あたりの所得
- 3 子ども(18歳未満)の人口

この3つの指標をもとに優先順位を判断して各国・地域に予算を配分しています。

ラテンアメリカとカリブ海諸国
サハラ以南のアフリカ



ユニセフの歴史

1945年 第二次世界大戦が終り、国連が設立される(写真①)

1946年 第1回国連総会でUNICEF(国際連合児童緊急基金)を創設 戦争で被害を受けた子どもへの緊急支援をはじめる

1949年 日本の子どもへのユニセフの緊急支援がはじまる—学校給食での粉ミルクなど

1953年 名称を「国際連合児童基金」と改め、活動を開発途上国の子どもへの長期的な支援へ広げる

1955年 財団法人日本ユニセフ協会設立

1959年 国連総会で「児童の権利宣言」採択

1964年 日本へのユニセフの支援が終わる(15年間の援助総額 当時の金額で約65億円)

1965年 ユニセフ、ノーベル平和賞を受賞(写真②)

1979年 国連総会が国際児童年と定め、ユニセフが中心となってキャンペーンを展開

1983年 ユニセフ「子ども健康革命」提唱 子どもの生存と健康のための支援事業に重点をおく

1989年 国連総会で「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」を採択(写真③)

1990年 「子どものための世界サミット」開催 世界159カ国から代表が参加

子どもへの予防接種の普及率が80%に到達

1996年 ユニセフ創設50周年「ユニセフの使命」を発表する

1999年 ユニセフ、子どものライフサイクルー乳幼児期・学齢期・青年期ーに合わせた総合的支援活動をはじめる

2000年 国連ミレニアム・サミットにおいて、MDGsの基となる「国連ミレニアム宣言」が出される

2002年 「国連子ども特別総会」開催。21世紀の新たな子どものための目標を採択

2011年 内閣府の認定を受け、日本ユニセフ協会は財団法人から公益財団法人になる

2015年 国連持続可能な開発サミットにおいて、SDGsを含む「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択される(写真④)

2016年 ユニセフ創設70周年

2019年 「子どもの権利条約」採択30周年



日本の子どもたちもユニセフの支援で元気になりました

今は豊かになった日本ですが、第二次世界大戦後、人びとは家を焼かれ、着る物も食べ物もなく、不衛生な環境の中での生活を強いられていました。そのような厳しい状況におかれた日本の子どもたちをユニセフは支援しました。1949年(昭和24年)から15年間にわたって、当時の金額で約65億円相当の大きな支援で、学校給食用の粉ミルク、毛布、衣類の材料となる原綿、医薬品などが提供されました。

2011年の東日本大震災発生時には、ユニセフの協力のもと、日本ユニセフ協会が被災地で支援活動を行いました。



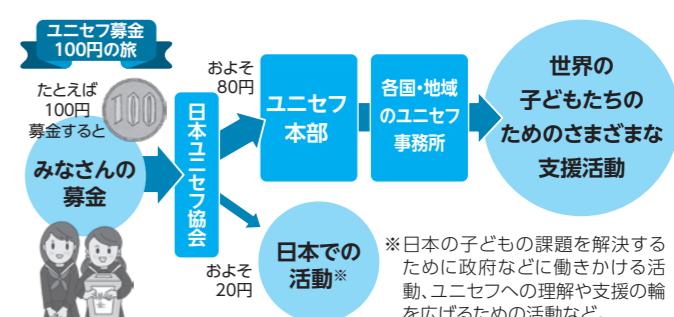
大きなユニセフ・ファミリー

ユニセフが支援活動をしている国や地域には、現地事務所や地域事務所があり、その国の政府と一緒に活動しています。一方、ユニセフの支援を卒業した日本などの先進工業国には、民間でユニセフを代表するユニセフ協会があり、ユニセフの活動を支える募金活動や広報活動などを担っています。こうして、現在、ユニセフは約190の国と地域において活動をしているのです。



日本ユニセフ協会の活動

日本ユニセフ協会は、個人のみなさん、団体や企業、自治体、報道機関や学校のみなさんから、ユニセフへの募金をおあずかりしてユニセフ本部へ届けています。また、ユニセフの活動や、世界の子どもたちの状況などについて日本国内でお伝えしたり、子どもの課題を解決するために政府などに働きかけたりしています。



様々な方法で、ユニセフ募金に協力！

ユニセフ募金は、世界の同じ世代の仲間たちのために、みなさんができる大切な活動のひとつです。募金活動を通じて、世界の子どもたちが直面する課題を知ってもらったり、活動に共感してもらったりできれば、さらに協力の輪が広がります。みなさんの取り組みは、世界を変える一歩になります！

● 校内・校外での募金活動

- ✓ 校内で活動する場合にも、保護者や地域のみなさんにもご理解いただき、協力してもらえるような働きかけを考えてみましょう。
- ✓ 校外に出て一般の皆さんに協力を呼びかける**街頭募金活動**は、大きな協力を集められるだけでなく、多くの学びにつながる方法です。（→P.11「街頭募金活動のすすめ」）
- ✓ **募金箱や呼びかけポスター、ありがとうチラシなどの活動ツール**を工夫して作るとモチベーションが高まります。
- ✓ 『〇〇（支援物資）△個分の募金***円を目標に呼びかけよう』など、**目標を決めて取り組む**と、成果がわかりやすくなり、活動の振り返りや報告にも役立ちます。
- ✓ 運動会、学習発表会などの催事の際に活動することも効果的です。

Tip! 「例年通りの活動ができない！」逆境を抜け出した子どもたちの工夫

浜松市湖東中学校の交流委員会では毎年生徒が集合して行うチャリティコンサートなどを通じて生徒間の交流を深める活動をしてきました。例年通りの活動ができなかった2020年は、新型コロナウイルスで困っている世界の子どもへの支援を通して、生徒同士の交流を深め、世界との交流もしていくという新しい内容で活動することになりました。
「どうしたら多くの生徒が協力してくれるのか」と考え、募金をしてくれた生徒が「おみくじ」を引くことができるというアイデアを思いつきました。募金活動実施は3日間。その日に向けて、放送でユニセフや新型コロナウイルスに関する情報やクイズを出題したりしました。そのおかげで、放送を聞いて募金をしてくれる生徒が多くいました。初めての試みで、戸惑うことや悩むこともありましたが、世界の子どもたちのことを考えて、少しでも多くの募金を集めるために工夫した活動をすることができました。（静岡県 浜松市立湖東中学校 交流委員会）



● バザー、フリーマーケットなど物販を通じて

中古品や未使用品、地域の特産品、自分たちで育てた農産物や工夫して作ったものなどを売るバザーやフリーマーケットを開いてみましょう。売り上げをユニセフに寄付することを伝えながら活動します。募金箱を置いてみたり、学習の成果を展示したりしながら実施することも効果的です。外部からの訪問者が多い**文化祭・学園祭**は、こうした活動の絶好の機会になります。（右ページの「文化祭ユニセフセット」をご活用ください!）

● リサイクル活動と連携して

缶やびん、ペットボトル、古新聞、ダンボール、牛乳パック、インクカートリッジなど、リサイクル事業者が対価を払って引き取ってくれる場合がありますので、売り上げを募金にすることができます。書き損じはがきや未使用の切手は郵便局で1枚5円の手数料で新しいはがきや切手に交換することができます。新しいはがきや切手を周囲の方や取扱店で買い取ってもらえば、その代金を募金にすることができます。

● PTA活動と連携して

PTAで行われているバザーやお楽しみ会等、様々な活動をユニセフ支援につなげてみませんか。募金活動の前に、家庭教育学級や親子教室、講演会でユニセフ教室（→P.23「講師派遣・オンライン授業」）を開催するなど、児童・生徒、地域が一緒になって、世界の子どもたちの幸せや世界の課題に目を向けるきっかけにもなります。

Tip! ユニセフ学校募金の始まりは、日本の子どもたちから

世界の子どもたちを支えるユニセフ募金。1949年から1964年（1回目の東京オリンピックが開かれた年）まで、日本の子どもたちもユニセフからの支援を受けていました。日本におけるユニセフ募金は、そんな子どもたちが「今度は自分たちができる仕事をしよう」と呼びかけたところから始まりました。日本でのユニセフ学校募金は、2021年度で66周年。今も、日本の子どもたちと世界の子どもたちをつなぎ続けています。



文化祭ユニセフセット 申込用紙

文化祭・学園祭をユニセフ協力の機会に！

思いを伝え、協力を広げる絶好のチャンス！

文化祭・学園祭は、みなさんが学習したり、考えたりしてきたことを多くの人に伝えられる良い機会です。楽しい模擬店の活動も、売り上げが寄付となり世界の子どもたちの笑顔につながるなら、もっと多くの方と幅広い交流が生まれそうです。チャリティコンサートを開いたり、お芝居を披露したり、みんなの様々な才能を生かして支援につなげることもできます。

今年の文化祭・学園祭をユニセフ色に彩って、世界の子どもたちとつながる機会にしてみませんか？

活動に取り組むみなさんを応援 !!

文化祭ユニセフセットをご活用ください

文化祭・学園祭の機会にユニセフ募金活動をしてくださる皆さんに、使いやすいポスターや募金箱をセットにして、無料（資料実費・送料ともに）でご提供いたします。

文化祭ユニセフセット基本内容

- 募金呼びかけポスター 3種類 各1枚
- 募金箱（厚紙製・組み立て式） 2箱
- ポスターSET「ユニセフってなあに？」 1セット
- 配布チラシ 100枚

ユニセフの活動や世界の子どもたちが直面する課題が10枚のポスターで描かれています。（詳しくは→P.28）



学校 / 園名			
ご担当者名（職）			
ご住所	〒	都・道府・県	
電話	()	FAX	()
Email			
活動日			
活動される方 主な活動予定内容			
ご要望等	<small>*上記セット内容の資料の部数の変更や、追加の資料をご希望の場合は、こちらに資料名と希望部数をお書きください (なお、募金箱は原則として1校最大4箱までとさせていただいております。)</small>		

街頭募金活動のすすめ



校外に出で一般の方に募金の協力を呼びかける街頭募金活動には、多くの学びがあります。必要な手続きを取り、安全に配慮すれば、それほど難しい活動ではありません。ぜひ、ご検討ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、安全に十分配慮してご検討ください。

自分たちは良いことをやっていると思って募金を呼びかけるのに、思ったように募金を入れてもらえないかったり、逆に地域の方があたたかい言葉をかけてくださったり。募金活動の主体となることで、活動を自分ごととしてとらえられる、自分の殻をやぶって人と関わることができる、社会のさまざまな人の考えを知る、といったさまざまな発見・経験がありました。
(街頭募金を経験された先生談)

● 街頭募金の進め方

1 「街頭募金実施計画書・申請依頼書」(右ページ)に記入し、FAXまたはメールでお送りください。

2 敷地利用申請など、活動の場所に応じて、必要な申請を行います。

・駅で実施する場合

鉄道(駅)の敷地を使用する場合には、駅に「駅敷地使用許可申請」が必要です。東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県の鉄道においては、日本ユニセフ協会が書類のとりまとめ窓口となり、各鉄道会社に手続きをしています。手続きに時間がかかるため、表の通り、**実施日の2ヶ月前まで**に1の依頼書をお送りください。上記の都県以外の鉄道駅については、各学校から直接、駅にお問い合わせのうえ、ご申請をお願いいたします。

・公道の場合

駅前ロータリーなど公道を利用する場合には、警察に「道路使用許可申請」を行ってください。

・店舗の場合

店舗内あるいは店舗の敷地内を利用したい場合には、各店舗の許可を得てください。



募金活動月	
1月	前年の11月15日必着
2月	前年の12月15日必着
3月	1月15日必着
4月	2月15日必着
5月	3月15日必着
6月	4月15日必着
7月	5月15日必着
8月	6月15日必着
9月	7月15日必着
10月	8月15日必着
11月	9月15日必着
12月	10月15日必着

3 当協会から募金活動用のツールが届きます。

工夫して手作りした募金箱やポスターを加えると、みなさんのメッセージが伝わりやすくなります。

4 街頭募金活動当日

活動は、校長先生の許可のもと、各校の責任において実施してください。街頭募金活動は、児童・生徒のみなさんだけでは行わず、必ず先生または保護者の方と一緒にに行ってください。通行を妨げない、点字ブロックの上で行わない、などにも注意してください。また学校名を名乗るなど、学校の活動として実施していることを伝えましょう。

実りある活動が安全に実施できるよう、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

5 送金と報告

集まった募金は、巻末の振込用紙を使用し、郵便局からご送金ください。

後日、掲示板や学校新聞、ホームページなどを通じて、ご協力くださったみなさまへ募金額の報告やお礼を伝えてみましょう。

また、We Support UNICEF賞(→P.14「活動を終えてから」)の申し込みなどを通じて、募金活動のようすや活動を通じて感じたことなどを日本ユニセフ協会にもお知らせくださいと幸いです。

募金活動のヒント

いくらでどんなことができるかを具体的に伝えてみましょう。また、活動でどれくらいの支援を目標にするか決めて、みんなでその目標に向かって呼びかけてみましょう。

例 「あなたの100円が子どもたちをポリオから守るワクチンを〇回分になります!」

「〇〇〇円の募金を集めて、世界の子どもたちに栄養治療食〇〇包を届けたいと思います!」

※支援物資を選んで募金ができる「ユニセフ支援ギフト」(→P.14「ユニセフ支援ギフト申込用紙」)もチェック!

街頭募金実施計画書・申請依頼書

街頭募金実施場所

駅敷地

※東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県内の駅については日本ユニセフ協会でまとめて申請します。

実施駅	実施日時	参加人数
線 駅 □	年 月 日 曜日 時 分 ~ 時 分	生徒： 名 同伴： 名
線 駅 □	年 月 日 曜日 時 分 ~ 時 分	生徒： 名 同伴： 名
線 駅 □	年 月 日 曜日 時 分 ~ 時 分	生徒： 名 同伴： 名

その他の公道(駅周辺)・店舗(店舗名・所在地)・その他(公園等) 実施予定地

実施場所	実施日時	参加人数
	年 月 日 曜日 時 分 ~ 時 分	生徒： 名 同伴： 名
	年 月 日 曜日 時 分 ~ 時 分	生徒： 名 同伴： 名
	年 月 日 曜日 時 分 ~ 時 分	生徒： 名 同伴： 名
	年 月 日 曜日 時 分 ~ 時 分	生徒： 名 同伴： 名

□公道で実施される予定で、警察署への「道路使用許可申請に伴う手数料の減免のお願い」が必要な場合はチェックを入れてください。

学校情報

学校 / 園名			
学校長 / 園長名			
ご担当者名(職)	()		
ご住所	〒 都・道府・県		
電話	()	FAX	()

資料請求

- 厚紙製募金箱 _____ 個 ※原則、1校につき最大4箱まで。募金箱は手作りしていただいても構いません。
- 振込用紙 _____ 枚
- ポスター _____ 枚
- 配布用チラシ _____ 枚
- その他()

花やハーブの種つき



※この用紙は日本ユニセフ協会が使用するものであり、駅等に直接申請をされる場合にはご利用になれません。

ユニセフ募金の種類

「通常募金(ユニセフ募金)」のほか、「緊急・復興募金」「支援ギフト」など、支援先を選べる募金も受け付けています。ユニセフ募金活動を計画する際には、どんな目的のために実施するかを考え、「世界の子どもたちのために」「新型コロナウイルスの影響を受けている子どもたちのために」など呼びかけの文言も合わせて考えてみましょう。

通常募金(ユニセフ募金)

世界の子どもたちのために!
ご協力をお願いします!



© UNICEF/UNI78184/Siddique

ユニセフに使途をお任せいただく募金です。150以上の国と地域の子どもたちのためにユニセフが行っている支援活動全般に大切に活用されます。

緊急・復興募金

新型コロナウイルスの影響を受けている
子どもたちのために!



ユニセフ緊急募金



© UNICEF/UN0264879/al Mussawir - Ramzi Haider

災害や紛争などの非常事態下の子どもたちへの緊急・復興支援のための募金です。2021年3月現在、受け付けている緊急募金は「ロヒンギャ難民緊急募金」「新型コロナウイルス緊急募金」「シリア緊急募金」「自然災害緊急募金」「アフリカ栄養危機緊急募金」「人道危機緊急募金」の6つですが、募金の性質上、終了することがございますので、活動前に必ず最新の情報をホームページでご確認ください。

「緊急支援情報」www.unicef.or.jp/kinkyu/

※ご送金の際、振込用紙の通信欄に緊急募金名(「新型コロナ」「シリア」など)をご記入ください。

分野・地域指定募金

世界の子どもが
安全な水を使えるように!



水と衛生募金



© UNICEF/UN0263246/Ramasomanana

特定の活動分野や地域を指定して支援する募金です。2021年3月現在、「水と衛生募金」を受け付けています。終了することがございますので、活動前に必ず最新の情報をホームページでご確認ください。

「水と衛生募金」www.unicef.or.jp/about_unicef/water/

※ご送金の際、振込用紙の通信欄に指定募金名(「水と衛生」)をご記入ください。



集まりました募金は本冊子に綴じ込みの振込用紙をご利用のうえ、郵便局からご送金ください。ゆうちょ銀行・郵便局に備え付けの振込用紙でもご送金いただけます。窓口扱いの場合のみ、手数料免除となります。記入方法については、P.31をご参照ください。(→P.31「募金の送金方法」)

支援ギフト

緊急事態下でも使える生徒40人分の学用品が
入った「箱の中の学校」を届けるために!



© 日本ユニセフ協会

カタログの中から、ワクチンや教育セット、栄養治療食などの支援物資を指定して募金をお寄せいただく方法です。(※国は指定できません)「ボリオワクチン〇〇人分の募金を集めよう!」など、より明確な目標を立てて募金活動を企画することができます。(※詳しくは右ページ参照)

送信先:(公財)日本ユニセフ協会 行

FAX : 03-5789-2034 TEL : 03-5789-2014 Email : se-jcu@unicef.or.jp

<申込日 年 月 日>

ユニセフ支援ギフト 申込用紙

世界の子どもたちに支援物資をプレゼント!

保健・栄養・水・教育・緊急など、さまざまな分野の支援物資をカタログ(右のQRコード、URL参照)から選んで支援することができます。募金活動を始める前に児童・生徒のみなさんとギフトを選んで、目標額を決めてから募金活動に取り組んでみませんか。

カタログ
支援ギフトの
カタログを見てみよう!
www.unicef.or.jp/kodomo/kyoroku/ky_bod5.html



ユニセフ支援ギフト

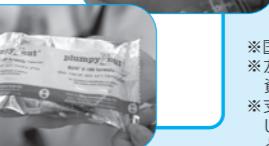


選ぶことのできる支援物資例

- はしかワクチン 80 回分 3,900 円
- 抗マラリア薬 720 錠 4,800 円
- 栄養治療食 150 包 6,000 円
- 箱の中の学校 1 セット 40 人分 21,000 円



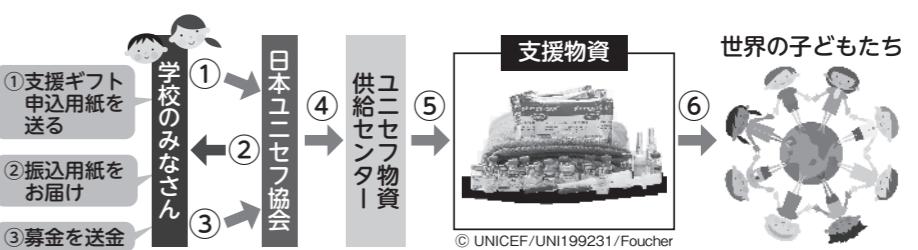
©UNICEF/
UNI106773/
Asselin



©UNICEF/UNI146341/Ose

※国・地域は指定できません。
※左に示した例の価格は2021年4月現在のもの。物
資・価格は変わることがあります。
※支援ギフトは輸送費用も価格に含まれているため、同
じ支援物資でも、その他の資料に掲載されているもの
と価格が異なります。

募金活動終了後、この「ユニセフ支
援ギフト申込用紙」を記入し、当協
会にお送りください(右図①)。
金額が印字されたゆうちょ銀行の
振込用紙をお届けします(右図②)。
届いた専用振込用紙を使って募金
をご送金ください(右図③)。



フリガナ

学校名

ご住所

電話

Email

ご担当者名

申し込む支援ギフト

ギフト名	セット数	合計金額
	セット	円
	セット	円
	セット	円

ギフト名	セット数	合計金額
	セット	円
	セット	円
	セット	円

★上記支援ギフトと合わせて、通常のユニセフ募金にご協力いただける場合は、その金額をお書きください。
集まった募金から支援ギフトの価格を引いた端数をユニセフ募金としていただくことも可能です。

ユニセフ募金

円

活動を終えてから

活動終了後には、ぜひ活動を振り返る機会をつくりましょう。

また、お世話になった方、募金にご協力くださった方に対して、報告とお礼をしましょう。

募金の送金方法はP.31をご参考ください。

- 活動して良かったこと、反省点、また、感じたこと、考えたことなどを、みんなで話し合いましょう。



- 学校新聞など広報誌や学校のホームページに、集まった募金額の報告や募金活動を実施しての感想などを掲載しましょう。



- お世話になった方にお手紙を書きましょう。



- 活動の反省や教訓などをまとめて、後輩に引き継げるようにしましょう。



We Support UNICEF賞をご活用ください

学校でユニセフ募金活動を実施したうえでお申し込みをいただいた学校にWe Support UNICEF賞をお贈りしています。お申し込みいただくと、賞状と記念のステッカー、ホームページ用のWe Support UNICEFバナーをお贈りいたします。一生懸命活動された児童や生徒のみなさんへのフィードバックにお役立ていただけましたら幸いです。



2021年度「We Support UNICEF賞」の贈呈について

- 募集期間： 2021年4月1日～2022年3月31日(申込用紙記載日)
- 賞の対象： 以下の条件に該当し、お申し込みをいただいた学校・園すべてにお贈りします。
 - ・児童や生徒が参加する形でユニセフ学校募金活動に取り組まれた学校。
 - ・すべての校種(幼稚園・保育園を含む)が対象となります。
 - ・PTAなど学校以外が活動主体となる形も可です。
 - ・学校全体、クラス、委員会、クラブなど、活動単位も問いません。
- お贈りするもの：賞状、We Support UNICEFステッカー、We Support UNICEFバナー(ホームページ用)
- お申し込み方法：右の申込用紙に必要事項を記入し、FAX、メールあるいは郵便にて以下へお送りください。
受付・確認後、およそ1ヶ月程度でお送りいたします。
- 申し込み先 日本ユニセフ協会 学校事業部
(FAX)03-5789-2034 (E-mail)se-jcu@unicef.or.jp
(住所)〒108-8607 東京都港区高輪4-6-12 ユニセフハウス

活動報告をお寄せください

貴のお申し込みと同時に、活動のようすや児童・生徒のみなさんの声、先生方の感想などを差し支えない範囲でお知らせいただけましたら、大変ありがとうございます。活動事例は、事前確認のうえ、当協会の媒体で紹介させていただくことがあります。

We Support UNICEF賞 申込用紙

学校 / 園名			
学校長 / 園長名			
ご担当者名 (職)	()		
ご住所	〒 - 都・道府・県		
電話	()	FAX	()
Email			

実施された活動について、差し支えない範囲でお知らせください。

活動された方		人 数
活動日時 / 期間		
主な活動場所		
募金額	円 (送金日 年 月 日)	

活動内容について
概要や児童・生徒の皆さんとの声・感想、先生の講評など、ぜひお聞かせください

写真や関連資料等ございましたら、こちらと合わせてメール等でお送りいただけますと幸いです。

お寄せいただいた活動事例を当協会媒体(ウェブサイト・資料等)にてご紹介しても構いませんか?(はい · いいえ)

We Support UNICEF賞ウェブサイトの「贈呈校一覧」に、学校(園)名を掲載してもよろしいですか?(はい · いいえ)

※贈呈校一覧の校(園)名から学校(園)ホームページをリンクすることができます。

リンク先URLをご記入ください。(URL:)

学校で使える資料や教材がほしい

「知る」「考える」ための方法とツール

日本ユニセフ協会では、先生方の日頃の授業にお役立ていただけるような、さまざまな資料、貸出教材、視聴覚教材を提供しております。ぜひご活用ください。

● 学校向けのウェブサイト「子どもと先生の広場」で学ぶ



学校向けウェブサイト 「子どもと先生の広場」
www.unicef.or.jp/kodomo/

「子どもと先生の広場」でできることの一例

- 「ポスターを使って話し合ってみよう!」
テーマポスターに登場する子どもたちについて知る
- 「ユニセフ活動の手引き」
(学習資料として印刷・配布OK)ダウンロード
- 子どもと先生の広場YouTubeチャンネルオープン!**
 - 「ユニセフDVD学習教材」収録動画のバックナンバー・ユニセフ視聴覚ライブラリーの動画の試聴
- SDGs CLUBはここから!**
 - SDGs(持続可能な開発目標)について調べる
SDGs CLUB (www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/)
 - ユニセフについての基本的な情報や
よくある質問への回答・解説
 - 「子どもの権利条約」について学ぶ
 - 各種資料のお申し込み、
資料PDFダウンロード
 - 実寸大の「上腕計測メジャー」(右図)のダウンロードもできます!
 - 日本全国からの
ユニセフ活動の実践事例

各種SNSでも最新情報を発信しています!

一般向けの日本ユニセフ協会のホームページ(www.unicef.or.jp)からは、報道では目にしにくい世界の子どもに関する様々なニュースや、最新の報告書、データなどをチェックすることができます。YouTube公式チャンネルでは多くの映像を公開しているほか、各種SNSでも情報を発信しておりますので、ぜひフォローしてください。



Facebook



Twitter



YouTube



Instagram

● 貸出教材を活用する

以下の教材の貸し出しを行っています。社会、国語、英語、保健、総合的な学習の時間などの教科の授業および文化祭などのイベント、募金活動の前の学習などにお役立てください。

貸出教材の申込先

日本ユニセフ協会 学校事業部

TEL 03-5789-2014 (平日9:00~17:00 年末年始を除く)
Email se-jcu@unicef.or.jp

貸出希望の教材名、利用希望日、学校名、担当者名、送付先住所、電話番号をお伝えください。

※貸出期間は、原則として到着から一週間です。返却日は厳守ください。
※往復の送料のご負担をお願いしております。
(往分送料については、貸出教材に同封の振込用紙にて後日ご送金ください。)



● ネパールの水がめ…水を運ぶ大変さを体験

ネパールの山岳地帯では、安全な水源が住居の近くにないために遠くまで水くみに行かなければならない人たちもいます。この水がめに肩口まで水を入れると、約15Kgの重さになります。

世界には、井戸や川、池など、家から離れた水源から水を運ばなければならぬ暮らしをしている人がたくさんいます。何時も水くみに費やし、そのために学校に通うことができない子どももいます。そんな現実を、実際の水の重さとともに知ってください。



● 水をテーマに学ぶ教材

動画 「13歳のアイシャの一日～水を得るために～」(3分37秒)

1日8時間をかけて水を汲みに行くエチオピアの女の子の一日を追った動画です。



※「ユニセフ活動の手引き2018年度版」付属のDVDに収録。「子どもと先生の広場YouTubeチャンネル」からも試聴できます。

ユニセフ・ワークブック いのちの水 (B5変形判14ページ)

世界の水に関する問題や
ユニセフの活動について、
すごろくやクイズなど作業を進めながら学ぶことができます。



● 地雷レプリカ…戦争後も子どもの脅威に

戦争が終った後も被害を与え続けているのが地雷です。被害者の中には多くの子どもたちも含まれています。ユニセフでは、地雷を見つけたときの対処法を学ぶ地雷教育を広めています。対人地雷や不発弾の木製レプリカ、地雷教育用のポスター、指導用のパワーポイントが入ったキットです。



● 蚊帳…マラリアから子どもたちを守る

5歳未満の子どもの主な死因のひとつがマラリアです。マラリアを媒介する蚊は夜行性のため、夜、蚊帳の中で眠れば予防することができます。この蚊帳の広まりとともに、マラリアによる子どもの死亡は減少しています。

※上記の貸出教材の他、栄養不良を判断する上腕計測メジャーや支援物資(栄養治療食、ビタミンA錠剤)なども貸し出し可能です。ご希望の方はお問い合わせください。

※お近くの協定地域組織からも教材を借りることができます。P.29の一覧で貸し出し可能な教材をご確認いただき、協定地域組織に直接お問い合わせください。また、ユニセフ視聴覚ライブラリーでは、DVD・ビデオ、パネルなどの貸し出しも行っています。あわせてご利用ください。(⇒P.25「ユニセフ視聴覚ライブラリー」)



ユニセフ資料 申込用紙

■ 送付先情報

学校 / 園名			
ご担当者名 (職)			
〒	—	都・道 府・県	
電話	()	FAX	()
Email			

■ 希望資料

*希望するものに○をつけてください。これ以外の資料をご希望の方は下の空欄に希望資料名と数量をご記入ください。

希望	資料名	単価	希望数	資料代
	テーマポスター (年度)	無料	枚	
	子どもチラシ	無料	枚	
	ユニセフ手帳	無料	枚	
	ポスターSET 「ユニセフってなあに？」	10枚1セット 400円	セット	円
	ポスターSET 「子どもたちにやさしい地球を残そう」	10枚1セット 400円	セット	円
	子どもの権利条約カードブック	1冊目無料 2冊目から 90円	冊	円
	SDGs副教材 「私たちがつくる持続可能な世界～SDGsをナビにして～」	無料	冊	円
	世界子供白書 2019	1,100円／冊	冊	円
	地図でユニセフ	1冊目無料 2冊目から 60円	冊	円
	絵本 「ユニセフとえがおのひみつ」	1冊目無料 2冊目から 140円	冊	円
	絵本 「ちきゅうからのしつもん」	1冊目無料 2冊目から 60円	冊	円

*有料資料については、資料送付時に、資料代を記載した振込用紙を同封いたします。

● ユニセフ資料の紹介

右ページの「ユニセフ資料申込書」(FAX:03-5789-2034/Email:se-jcu@unicef.or.jp)、もしくは、当協会のウェブサイト(www.unicef.or.jp/library/library_act.html)からお申込みください。
資料到着まで1週間から10日程度の余裕をみていただけますと幸いです。

令和3年度より学校宛ての資料については、送料を無料(日本ユニセフ協会負担)といたしました。
学校での募金活動や様々な学習に広く、当協会の資料をお役立てください。



ポスター

2021年度テーマポスター

52cm×73cm／無料

街頭募金活動やイベントなどに学校向けウェブサイト「子どもと先生の広場」ではポスターに登場する子どもたちについてのお話を読むことができます。

ポスターSET ※貸出用のパネルセットもあります。→P.28
52cm×73cm／ポスター10種1セット／1セット 400円

「ユニセフってなあに?」(2018年4月 改訂版)

保健・水と衛生・栄養・教育・緊急支援・子どもの保護などテーマ別にユニセフの主な活動内容をわかりやすくまとめています。

「子どもたちにやさしい地球を残そう」
世界の子どもたちの置かれた厳しい状況を紹介し、子どもにやさしい地球を残すためにユニセフと一緒に考え行動することを呼びかけます。



ちらし

子どもチラシ

A5判／無料／小学校低学年～

本手引きとともに小・中学校には全校児童・生徒数分お送りしています。募金活動時の学習・呼びかけ資料としてご活用ください。折りたたむと募金袋になります。



ユニセフ手帳

A3二つ折り／無料／小学校低学年～

子どもチラシよりも詳しくユニセフの活動概要がわかります。切込みを入れて折りたたむと8ページの手帳型になります。



学習資料

子どもの権利条約カードブック(2019年10月増刷版)

B5判30ページ／1冊目無料(2冊目から90円)／小学校高学年～
「子どもの権利条約」1条～40条をやさしく抄訳したイラスト付のカードブック。切り離してカード状にすると様々な使い方を工夫できます。カードの裏面には各条文の原文(政府公式訳)がついています。カードを活用したアクティビティ例も掲載。



SDGs副教材

「私たちがつくる持続可能な世界～SDGsをナビにして～」
A4判三つ折り／無料／小学校高学年～

現在の地球上の課題を知り、考えるとともに、自分にできることやみんなで協力したらできることなどを見出す。そうした学習活動にお役立て下さい。本教材専用のポータルサイトは調べ学習に最適です。指導用参考資料もあります。



絵本「ユニセフとえがおのひみつ」

A4判22ページ／1冊目無料(2冊目から140円)／幼児・小学校低学年向け

ユニセフの活動と世界の子どもたちの様子が分かる絵本型資料です。巻末には切りとつお使いいただける上腕計測メジャーがついています。



ユニセフ・ワークブック いのちの水

B5変形判14ページ／無料／小学校中学年～

世界の水に関する問題やユニセフの活動について、すろくやワクズなど作業を進めながら学ぶことができます。

地図でユニセフ

B5判32ページ／1冊目無料(2冊目から60円)／小学校中学年～

世界子供白書のデータをもとに、地図を見たり、地図で作業をしたりしながら、世界の状況やユニセフの活動を学べる教材です。

絵本「ちきゅうからのしつもん」

A4判22ページ／1冊目無料(2冊目から60円)／幼稚園・保育園～

太陽・海・動物など自分たちの身近なところから地球のことを考える絵本です。

ユニセフハウス展示見学

ユニセフハウスには、開発途上国の保健センターや学校を再現したスペース、緊急支援用のテントなどがあり、実際に現地で使用されている支援物資などを手に取ってみることができます。修学旅行や社会科見学などの機会にぜひご訪問ください。入館料およびガイドツアーは無料です。

▲リニューアル工事のお知らせ▲

2021年7~8月はリニューアル工事のためユニセフハウスは閉館しております。また、リニューアル後は展示内容、およびガイドツアー（実施時間枠を含め）などが大幅に変更となる可能性がございます。閉館時期や9月以降の見学のご案内など、詳細はウェブサイトで最新情報をご確認ください。



「オンライン社会科見学（修学旅行）」対応します！

新型コロナウイルス禍などを受け、オンラインでのユニセフハウス見学を開始しています。オンライン・ミーティングツール（Zoom、Google Meet、Microsoft Teams、Cisco Webexなど）で学校とユニセフハウスをつないでみませんか？リアルタイムで、展示をお見せしながら、ユニセフの活動と世界の子どもたちについてお話ししたり、ご質問に答えたりすることができます。ぜひご活用ください。「オンライン社会科見学（修学旅行）」は、P.24「講師派遣依頼書」でお申し込みください。



ユニセフハウス開館日時

月曜日～金曜日、第2・第4土曜日（祝祭日、年末年始を除く）10:00～17:00

*新型コロナウイルス感染症の感染状況、政府・自治体からの要請等によって、開館日時の変更をすることがあります。
最新の情報はウェブサイトでご確認ください。

ガイドツアー予約について

ガイドツアー実施時間（1日4回、各回90分）

- ①10:00～11:30 ②11:30～13:00
 - ③13:00～14:30 ④14:30～16:00
- *16:00以降のご訪問についてはご相談ください

ガイドツアーの内容

- ・ビデオ視聴（約15分）
- ・展示スペースの見学と説明（約60分）
- ・質疑応答、アンケートなど（約15分）

- ご注意**
- ・例年4～6月および10～11月は混み合います。早めのご予約をお願いいたします。
 - ・駐車場はバス2台（車高3.5mまで）程度のスペースがありますが、予約はできません。バスでお越しの際は事前にご連絡ください。
 - ・館内で飲食はできません。
 - ・訪問時に募金をお持ちくださる際は事前にご連絡ください。当日お渡しできるお札状をご用意いたします。
 - ・新型コロナウイルス感染症対策のため、最大受入可能人数を30名に制限（2021年3月現在）しておりますが、状況によって受入可能人数が変わることがございます。
 - ・展示スペースの写真撮影をすることはできますが、ビデオ撮影は原則ご遠慮いただております。特別な事情がある場合には学校事業部までご相談ください。



ボランティアによるガイドツアー（無料・要予約）

ご予約方法

- Step.1 お電話（03-5789-2014）でご希望の日時、人数をご連絡ください。予約状況を確認し、空いている場合は仮予約とさせていただきます。
- Step.2 仮予約後、右ページの「ユニセフハウス訪問依頼書」をご記入のうえ、FAX（03-5789-2034）または郵送でお送りください。
- Step.3 正式な予約手続き完了後、訪問確認書をお送りいたします。

*仮予約の前に依頼書をお送りいただきませんようお願いいたします。
*ご予約キャンセルと人数変更は事前にご連絡ください。

展示スペースの様子や閉館の状況は
ウェブサイトからご確認いただけます。



学校情報

フリガナ			
訪問団体・学校／園名			
責任者名（職）	（印）		
ご担当者名（職）	（印）		
ご住所	〒 都・道府・県		
電話	（　）	FAX	（　）
Email			

ユニセフハウス訪問依頼書

ユニセフハウス訪問希望

日 時	年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
	ガイド時間枠 ① 10:00 ~ 11:30 ② 11:30 ~ 13:00 ③ 13:00 ~ 14:30 ④ 14:30 ~ 16:00 ※ 16:00 以降はご相談ください。
訪問予定者	教員 児童・生徒・学生 ※ () 年生 その他
目的	<input type="checkbox"/> 展示見学 <input type="checkbox"/> 下見見学（実地踏査） <input type="checkbox"/> 募金贈呈 <input type="checkbox"/> 学習資料収集
今後の取り組み	※今回の訪問を機に、学校・園でどのような活動、取り組みをお考えですか。また、訪問前に事前学習をされている場合はその内容をお知らせください。
質問事項など	※後日送付される場合は、2週間前までに訪問日を明記の上 FAX でお送りください。
ユニセフハウスまでの交通手段	<input type="checkbox"/> 鉄道（JR線・京浜急行・都営浅草線） <input type="checkbox"/> バス（大型・中型・小型） 台

アンケート

これまで、貴校（貴団体）で当協会の講師派遣や資料、視聴覚ライブラリーを活用したことはありますか？

これまで、貴校（貴団体）でユニセフの募金活動に取り組んだことはありますか？

※本「訪問依頼書」を受領後に、周辺地図の入った「訪問確認書」をFAXにてお送りいたします。

講師派遣・オンライン授業・ オンライン社会科見学(修学旅行)

ユニセフ学校募金などの活動をお考えの学校へ、当協会および全国26の道府県にある協定地域組織(地域にあるユニセフ協会)のスタッフ・ボランティアによる講師派遣を実施しております。総合的な学習の時間や、生徒会・児童会の特別活動、PTAの講演会、文化祭等のイベントにあわせて、世界の子どもたちやユニセフについての授業や講演会を企画してみませんか。

また、「児童会・生徒会メンバーなど少人数を対象にした活動前の事前学習が行いたい」、「質問に答えてもらいたい」、「近くに講師派遣をしてくれる協会がない」などの場合は、オンライン授業をご活用ください。

	講師派遣(ユニセフ教室・講演会)	オンライン授業・ オンライン社会科見学(修学旅行)
授業内容	世界のさまざまな子どもたちの現状やユニセフの支援について、映像や資料をまじえた授業を行っています。「紛争下の子ども」や「SDGs(持続可能な開発目標)」「子どもの権利条約」など、特定のテーマの希望がある場合はその旨お伝えください。ユニセフと関連のあるテーマであれば、可能な範囲で対応いたします。また、水がめを使った水遊びなど、体験学習も実施しております。	
授業時間	45~90分程度 (ご希望に合わせて柔軟に対応いたします)	短時間~
人数	学年単位以上	少人数~全校
費用	・講師の交通費(往復) ・資料・使用する資材 (水がめや蚊帳など)の往復送料	無料 <small>※ただし、水がめや蚊帳などの資材、資料をご希望の場合は送料がかかります。</small>
準備	パワーポイントを使用できるコンピューターやDVD再生機器、プロジェクター・スクリーン、マイク・スピーカー等	オンラインミーティングツール(Zoom、Google Meet、Microsoft Teams、Cisco Webexなど)が使用できるパソコン環境(カメラ・マイク含む)
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> 「講師派遣・オンライン授業依頼書」(右ページ)を授業実施希望日の1カ月前までにお送りください。依頼書の受領後、担当スタッフから授業の内容や使用機材、資料、費用等についてご連絡、ご相談申し上げます。 お近くの協定地域組織(地域にあるユニセフ協会)に直接お問い合わせ・お申し込みいただいて構いません。(➡P.30「協定地域組織」) 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> オンライン授業で使用する無料通話ソフトや、その他ご不明の点については、日本ユニセフ協会 学校事業部(TEL:03-5789-2014)までお問い合わせください。 近隣に協定地域組織がない県については、オンライン授業をお願いしております。 教職員対象の研修会(国際理解教育、人権教育、ESD、総合的な学習の時間、道徳、各教科の研修など)への講師派遣も、日本ユニセフ協会 学校事業部(TEL:03-5789-2014)までご相談ください。 	

講師派遣・オンライン授業・オンライン社会科見学(修学旅行) 依頼書

下記の通り 講師派遣・オンライン授業・オンライン社会科見学(修学旅行) を申し込みます。

フリガナ	いづれかに○						
実施団体・学校 / 園名							
責任者名(職)	() 印						
ご担当者名(職)	() 印						
ご住所	〒 都・道・府・県						
電話	()	FAX	()	時	分	時	分
Email							

■ 希望日時 ① 年 月 曜日() 時 分 ~ 時 分
 ② 年 月 曜日() 時 分 ~ 時 分
 ③ 年 月 曜日() 時 分 ~ 時 分

■ 対象者(学年・人数) :

■ 会場 :

■ 目的およびユニセフ教室後の活動(教育活動や教科の中での位置づけ)など:

■ 希望する内容:

■ 最寄駅から会場までの交通手段(オンライン授業ご希望の場合、Zoom、Google Meetなど使用予定のアプリケーション、カメラの有無など):

アンケート

1) これまで、貴校(貴団体)で当協会の講師派遣や資料、視聴覚ライブラリーを活用したことはありますか?

2) これまで、貴校(貴団体)でユニセフの募金活動に取り組んだことはありますか?

ご確認のうえ、チェックをお願いします。

- 交通費と授業で使用する資材の送料(往復)のご負担をお願いいたします。
- 希望日時は原則的に第3希望までご記入ください。ご希望の日時でお受けできない場合は、別途ご相談申し上げます。

ユニセフ視聴覚ライブラリー

日本ユニセフ協会では、各地の協力機関を通じて、DVDやパネルなどの視聴覚教材を貸し出しています。
どうぞお気軽にご利用ください。



ユニセフ視聴覚ライブラリー 利用方法

①借りたいDVDやパネルを選び、最寄りの貸出機関(→P.29~30)に電話をかける。

②利用目的と期間(到着希望日と終了後の発送日)を伝える。

③利用者の氏名・住所(送付先)・電話番号を伝える。

※受付日や時間は、貸出機関ごとに異なりますので、P.29~30の表でご確認ください。

※往復の費用は利用者の負担となります。

※返却日は必ずお守りください。また、返却先(借りた貸出機関)をP.29~30の表で確認のうえ、お間違いのないようにご返却ください。

※DVD等のダビングを希望される方には、事前に目的外の使用や編集をしない旨、誓約書のご提出をお願いしております。誓約書の用紙は各貸出機関からお取り寄せください。(ダビングできないものもありますので、ご注意ください。)

※借りたものの破損等には十分ご注意ください。万が一、破損した場合には、速やかに貸出機関にご連絡ください。原則として補修費用のご負担をお願いいたします。

DVD・ビデオ

※各タイトルで使用されている数値や内容はその制作年当時のものです。

※そのタイトルの内容を理解するのに適当な校種を示しています。

幼：幼児以上 **小**：小学生以上 **中**：中学生以上 **高**：高校生以上

※YouTubeでも映像を見る能够のタイトルにはYouTubeのマークがついています。



ウェブサイト
「利用してみよう 視聴覚ライブラリー」

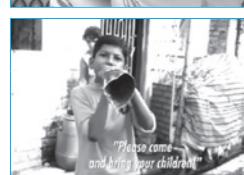
はじめてユニセフを学習するときに



ユニセフと地球のともだち 14分

YouTube 小

保健、水、栄養、教育、保護、緊急支援の6つを柱としたユニセフの活動を、現地の子どもたちの声や映像で紹介します。また、ユニセフの歴史や、日本へのユニセフの支援についても触れています。ユニセフと世界の子どもたちの現状について基礎から学ぶことができます。項目ごとに分けて見ることも可能です。(2016年改訂・字幕版・英語版あり)



「シュヌン・シュヌン」(聞いてください) — 子どもたちからのメッセージ — 16分

YouTube 小 中学年

「シュヌン」とはベンガル語で「聞いてください」という意味。南アジアのスラム街で「シュヌン・シュヌン!」と予防接種を呼びかけ、ポリオ撲滅のために活動する子どもたちなど、さまざまな境遇の子どもたちが登場します。栄養不良、難民、教育などのテーマに加え、子どもの参画や公平性の概念などのテーマも扱っています。(2014年制作)

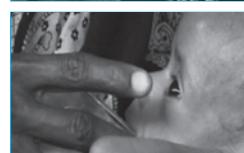
ユニセフの歴史や活動についてテーマごとに学習をするときに



ユニセフの歴史 6分

YouTube 小 高学年

ユニセフは、第二次世界大戦後、戦争で被害を受けた子どもへの支援のために創設されました。いまでは開発途上国で、保健、水と衛生、教育など、子どもたちの命と健やかな成長を守る活動を行っています。その活動と歴史をわかりやすく紹介します。(2011年制作)



子どもの命と健康を守るために 6分

YouTube 小 高学年

守ることができるはずの幼い命が今も失われています。世界中のすべての子どもたちが、十分なケアを受け、健やかに成長できるように、ユニセフが各地で取り組んでいるさまざまな活動を紹介します。(2011年制作)



すべての子どもに教育を 6分

YouTube 小 高学年

学校に通いたいのに通えない。貧しさや学校がないなどさまざまな理由で学校に通えない子どもたち。すべての子どもが教育を受けられるように、ユニセフが実施している活動を、子どもたちの声や笑顔とともに紹介します。(2011年制作)



HIV/エイズとのたたかい 6分

YouTube 小 高学年

HIV/エイズによって厳しい状況におかれ多くの子どもたち。出生時に感染してしまった子ども、親をエイズで亡くした子ども。HIV/エイズから子どもたちを守ることも、ユニセフの活動のひとつです。HIV/エイズの予防、治療、教育、ケアに取り組むユニセフの活動を紹介します。(2011年制作)



子どもの保護と緊急支援 7分

YouTube 小 高学年

多くの子どもたちが暴力や搾取、差別、虐待などの危険にさらされています。過酷な労働をさせられる子ども。紛争に巻き込まれる子ども。出生登録がないために「公式に存在」せず誕生日も知らない子ども。こうした現実やユニセフの緊急支援活動を紹介します。(2011年制作)



この世界に生きる子どもたち 15分

YouTube 小 高学年

女子教育、子どもの兵士、HIV/エイズなど、世界のさまざまな場所で厳しい現実に直面している子どもたちと、そうした子どもたちを守るユニセフの取り組みを紹介します。(2006年制作)



子どもたちこそ明日の世界 10分

YouTube 小 高学年

1990年に開催された「子どものための世界サミット」。当時は1日4万人も失われていた子どもの命をどう守るか、その方策が話し合われ、また、それを実行することが約束されました。将来の世界の主役である子どもたちに、また、平和に向けて制作された作品です。(1990年制作)

幼い子どもから学べる



なぜユニセフ募金なの? 10分

YouTube 幼

不自由ない生活をしている私たち。でももし、電気、水道、病院、食べ物がなくなってしまったら?こうした基本的なニーズが満たされない厳しい生活があることを想像し、ユニセフへの協力を呼びかけるアニメーション作品です。(2010年画像修復版)



タムタムとビルの街 12分

YouTube 幼

灰色の空の下で暮らすビルの街の友だちは青空を、乾いた砂漠に住む友だちは雨をプレゼント。世界の子どもたちが互いを学びあい、平等な立場で助け合うことをテーマにしたアニメーション作品です。(1984年制作)

個別の国の状況について知る



ベトナム・ディエンビエンの子どもたち 15分

YouTube 小

急速な経済発展のイメージと裏腹に、特に山間部で暮らす少数民族の人びとはその流れから取り残され、厳しい暮らしを送っています。豊かさとは何か、公平性とは何かを、少数民族の女の子の生活を通して考えます。(2013年制作)



いのちの水 西アフリカ・マリからの報告 15分

YouTube 小 高学年

安全な水やトイレがないことが、多くの子どもたちの健康を脅かしています。世界の水や衛生の現状とともに、マリ共和国で村に井戸がつくられ、それによって変わっていく現地の人びとの生活を伝えています。開発途上国におけるユニセフの活動もよくわかる作品です。(2008年制作)



カンボジアの子どもと未来 — 教育と識字プロジェクト — 15分

YouTube 小 高学年

1998年に戦争が終ったカンボジアでは、特に農村部で、保健や安全な水が行き届かず、栄養不良が広がり、子どもたちの健やかな成長が脅かされています。こうした暮らしを改善してゆくためにユニセフが実施している教育や識字教育プロジェクトを紹介します。(2008年制作)



すべての人にきれいな水を — ネパールからの報告 — 17分

YouTube 小 高学年

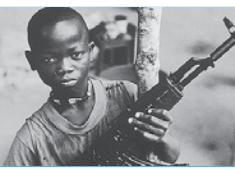
ヒマラヤ山脈で知られる南アジアの国、ネパール。安全な飲料水の確保に苦労している人が多く、時間も労力もかかる水汲みは主に女性と子どもたちの仕事です。カルカ村、ハンディコーラ村、パルサ村を例に各地での給水と衛生の取り組みを紹介します。(1993年制作)

戦争・搾取・虐待…特に厳しい状況下の子どもたちを知る



子どもの権利を買わないで —プンとミーチャのものがたり— 15分 YouTube 小 高学年

山村で暮らしていた女の子プンは、ある日村にやって来た男に連れられ、都会で働くことになります。そこでプンを待ち受けているのは…。子どもの権利のもっとも深刻な侵害のひとつ「子どもの商業的性的搾取」の問題をわかりやすく紹介するアニメーション作品です。(2001年制作)



子どもと武力紛争 —世界から子ども兵士をなくそう— 12分 YouTube 中

現在も世界各地で武力紛争が続いている。子どもたちが兵士として使われ、身体と心に深い傷を負っています。こうした子どもたちの状況を伝え、子どもを紛争に巻き込まないためにできることを呼びかけています。(1999年制作)



I DREAM OF PEACE(英語) 6分 ビデオ 中

戦争によって深い傷を負った子どもの心を癒すために、その体験や素直な感情を絵や詩に表現する心理療法があります。内戦の犠牲になった旧ユーゴスラビアの子どもたちが描いた絵を通して、子どもたちの抱える苦しみと夢を伝えます。(1994年制作)



I am a child 8分 ビデオ 中

多くの子どもが児童労働に従事しています。中には、心身の発達に害を与える危険な労働を強いられている子どもも多く存在します。ケニア、タイ、ブラジルで働く子どもたちのようすを伝えるこの作品は、児童労働の撲滅に向けて強いメッセージを発信しています。※ダビング不可(ILO制作、1996年)



子どもの権利 16分 YouTube 中

1990年の「子どもの権利条約」発効後も、子どもの権利が無視されている状況が続いています。児童労働や虐待で苦しむ子どもや戦時下の子どもの状況などを伝えると同時に、「子どもの権利」の実現に向けて力を尽くすよう訴える作品です。(1992年制作)

ユニセフが現地での啓発のために開発したアニメーション作品



ミーナ にわとりなんわ 13分 YouTube 幼

南アジア地域では、社会慣習により女性が不利な立場に置かれ、女子は教育の機会を奪われがちです。この地域で女子教育を広めるために制作された啓発ビデオです。お父さんの反対で学校に行けないミーナ。ペットのオウムを学校に行かせ、オウムから数の教え方を教えてもらいます。それをきっかけにして…(1996年制作)



ミーナ はんぶんこしよう 13分 YouTube 幼

女性や女子がより重い労働負担を強いられることが多い南アジア地域。この地域で女性の状況改善を啓発するために制作された啓発ビデオです。弟と同じように学校に通えるようになったミーナ。ところが食事の量は弟よりも多く、家の仕事は弟よりも大変です。ミーナと弟が家の仕事を交換してみたら…(1996年制作)



サラ すてきなおくりもの 17分 小

東南アフリカ地域で、女子への支援プログラムの一環で制作された啓発ビデオです。中学校に通うことを楽しみにしていたサラ、お金がないことを理由にもう学校に通わせられないと言われます。ある日、借りた本を読んでサラは素敵なことを思い描きます。(1997年制作)

日本の子どもたちが登場する作品



世界の12歳 15分 YouTube 小 高学年

日本の14人の12歳の子どもたちが、バングラデシュ、ガーナ、クロアチア、オーストラリアの子どもたちを訪ねます。異文化に触れ、友情を深め、相手の国を理解してゆくドキュメンタリー。児童婚、労働、紛争、多民族問題といった世界の課題について自分たちができることを考えます。※ダビング不可(1998年制作)



だれが守るの地球 —地球サミット／アジェンダ21— 13分 YouTube ビデオ 小 高学年

1992年にリオデジャネイロで開かれた「国連環境会議」。子どもの代表ズスキさんとサイードさんの発言を紹介します。また、ブラジル・ファベイラの生活改善、滋賀県栗東市立大宝小学校の環境授業、ケニアの植林の事例を通じて、子どもの参加を呼びかけています。(1993年制作)

ユニセフ資料を活用した指導の例
新型コロナウイルス
世界の子どもたちの現状が知りたい
ユニセフについて
募金活動をしたい
学校で使える資料や教材がほしい
ユニセフハッスルを訪問したい
オンライン社会科見学
講師派遣・オンライン授業
ユニセフ視聴覚ライブ
DVD
募金の送金方法

世界子供白書シリーズ

世界子供白書2007 —女性と子ども— 16分 ビデオ 高

教育や仕事の機会など、ジェンダーによる差別は世界中で広く見られます。差別をなくし、女性の地位が向上することによってどのような変化がもたらされるでしょうか?「子どもの権利」実現のカギを握る女性のエンパワーメントに焦点を当てて紹介しています。(2007年制作)

世界子供白書2008 —子どもの生存— 12分 ビデオ 高

子どもの保健分野では大きな前進が見られる一方、いまだ多くの命が失われています。子どもの生存に関し、前進を加速させるためには、保健システムの強化が重要です。コミュニティを基盤とする保健ケアの取り組みを紹介しています。(2009年制作)

世界子供白書2009 —妊娠婦と新生児の保健— 17分 YouTube 高

多くの女性が妊娠や出産に関連して命を失っていますが、その危険は、先進国と開発途上国の中では数百倍以上の格差が存在しています。妊娠婦の死亡につながる要因や母親と新生児を守るためにコミュニティでの取り組みを紹介しています。(2010年制作)

「ユニセフ活動の手引き」付属DVD

2018年度 ユニセフDVD学習教材 (7タイトル収録) YouTube

①片足を失った少女「将来は体操のコーチに」②長谷部誠 エチオピア「ワクチンの旅」③13歳アイシャの一日～水を得るために～④心の鼓動～シリアの子どもたちから世界へ歌のメッセージ～⑤100円の旅 ⑥世界に広めよう「持続可能な開発目標(SDGs)」⑦ユニセフと地球のともだち

2019年度 ユニセフDVD学習教材 (10タイトル収録) YouTube

①あなたにとって平和とは?～シリア 難民キャンプの子どもたちの声～②教育をあきらめたくない～ロヒンギャ難民のラシェッド君～③子ども兵士から解放されたジョセフ君 ④IMAGINE(イマジン)ユニセフバージョン ⑤思いがけないインタビュー ⑥100円の旅 ⑦世界に広めよう「持続可能な開発目標(SDGs)」Ⅱ ⑧ユニセフと地球のともだち (長谷部誠 日本ユニセフ協会大使の活動)⑨日本の子どもたちへのメッセージ ⑩【ユニセフ公共CM】難民キャンプ編)

2020年度 ユニセフDVD学習教材 (11タイトル収録) YouTube

①人道危機下で暮らす子どもたち ②長谷川誠大使ロヒンギャ難民キャンプ訪問 ③南スダーン:栄養不良から回復したアデュちゃん ④バングラデシュ:気候変動がうばったスママイヤちゃんの暮らしと健康 ⑤ブルンジ:すべてのこどもに、安全な水を ⑥私たちの可能性～ザータリ難民キャンプ・障がいのある子どもたちのお話～ ⑦100円の旅 ⑧世界に広めよう「持続可能な開発目標(SDGs)」Ⅲ ⑨ユニセフと地球のともだち ⑩子ども兵士だったばく～人生を取りもどすために～⑪難民キャンプから始まった私の旅～教育の大切さを伝える～

パネル

アルミフレーム枠カラー刷パネル (520 × 730mm) 10枚 1セット

ユニセフってなに?

保健・水と衛生・栄養・教育・緊急支援・女性への支援などテーマ別に、ユニセフの主な活動内容をわかりやすくまとめて紹介しています。(2018年制作)



上記の2タイトルは、ポスターセット(四つ折りで封筒に入ったもの)の提供が可能です。(→P.19「ユニセフ資料の紹介」)

子どもの参加が未来をつくる

子どもは年齢に応じて、社会とのつながりを広げていきます。社会への参加を通し、様々な体験をして、視野を広げ、自分がおとなに成長したときに果たす役割について学んでいきます。(2003年制作)

わたしも学校へ行きたい

世界には家事労働などで通学できない女の子が男の子よりも多くいます。その状況への理解と、いまだ解決を必要とされる諸問題に取り組む必要性を、子どもたちの視線から訴えています。(2004年制作)

子どもたちにやさしい地球を残そう

現在、子どもたちが置かれている厳しい状況を紹介するとともに、子どもたちにやさしい地球を残すために、ユニセフと一緒に考え、行動することを呼びかけています。(2013年制作)



ひとりひとりが大きな力

子どもの権利を脅かしている世界のさまざまな問題。よりよい未来のためにひとりひとりが力を発揮して問題に取り組もうと訴えます。(2002年制作)

守られているの?子どもの権利

「子どもの権利条約」でうたわれている権利と、基本的な権利を守られていない子どもの状況とユニセフの活動を紹介します。(2000年制作)

ユニセフ視聴覚ライブラリーを利用したい

全国の貸出機関と協定地域組織

ユニセフ視聴覚ライブラリーは、以下の貸出機関および日本ユニセフ協会の協定地域組織でご利用いただけます。

協定地域組織では、学習会、講演会、写真展、募金活動などを実施し、学校への講師派遣も受け付けております。協定地域組織がない県でも、地域によっては近隣の協定地域組織からの訪問が可能な場合がありますのでご相談ください。



ユニセフ視聴覚ライブラリー
が利用できる機関と協定地域
組織のある場所
●：貸出機関
□：協定地域組織

ユニセフ視聴覚ライブラリー 貸出機関

DVD・ビデオ パネル

機 関 名	貸出アイテム	電話番号	受付日時	住 所
東日本を中心に全国へ貸し出し				
ユニセフライブラリー	DVD □	03-5789-2014	9:00～17:00 ④ 土・日・祝	〒343-0851 越谷市七左町4-301 共同物流 ユニセフライブラリー係
原則、所在県府内対象に貸し出し(発送サービスあり)				
(公財)岩手県国際交流協会	DVD ※ DVDのみ	019-654-8900	9:00～20:00 ④ アイーナ休館日 12/29～1/3	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 いわて県民情報交流センター「アイーナ」5F 国際交流センター内
(公財)秋田県国際交流協会	DVD	018-893-5499	9:00～17:45 ④ 第1, 2, 4, 5 土・日・祝、 第3土曜日の翌月曜日	〒010-0001 秋田市中通2-3-8 アトリオン1F
(公財)栃木県国際交流協会	DVD ※ DVDのみ	028-621-0777	9:00～17:00(火～土) ④ 月・日・祝	〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
(公財)静岡県国際交流協会	DVD ※ DVDのみ	054-202-3411	8:30～17:15 ④ 土・日・祝	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2F
(公財)名古屋国際センター ライブラリー	DVD ※ DVDのみ	052-581-0102	9:00～19:00(火～日) ④ 月/2月・8月の第2日曜日 ・12/29～1/3	〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1
(公財)豊田市国際交流協会	DVD	0565-33-5931	9:00～19:00(火～金) 9:00～17:00(土・日) ④ 月(豊田市とその周辺対象)	〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F
(公財)とやま国際センター	DVD	076-444-2500	9:00～17:45 ④ 土・日・祝	〒930-0856 富山市牛島新町5番5号 インテックビル4F
(公財)福井県国際交流協会	DVD ※ DVDのみ	0776-28-8800	9:00～18:00(第2月・水・金・土・日) 9:00～20:00(火・木) ④ 第2以外の月・祝	〒910-0004 福井市宝永3-1-1
日本国際連合協会 京都本部事務局	DVD	075-211-3911	10:00～17:00 ④ 土・日・祝 学校・団体・企業のみ貸し出し可	〒604-0862 京都市中京区烏丸通り夷川上ル 第7長谷ビル8F
熊本県教育庁義務教育課	DVD ※ DVDのみ	096-333-2688 (ダイヤルイン)	10:00～17:00 ④ 土・日・祝	〒862-8609 熊本市中央区水前寺6-18-1
(公財)鹿児島県国際交流協会	DVD □	099-221-6620	9:00～17:00 ④ 月(祝日の場合火)	〒892-0816 鹿児島市山下町14-50 かごしま県民交流センター1F

機 関 名	貸出アイテム	電話番号	受付日時	住 所
沖縄県視聴覚ライブラリー	DVD	098-864-0474	8:30～17:15 ④ 土・日・祝	〒900-0029 那霸市旭町116-37 (沖縄県南部合同庁舎4F) 沖縄県教育庁生涯学習振興課生涯学習推進センター
訪問して利用することができます(発送サービスなし)				
神奈川県立地球市民かながわ プラザ 情報フォーラム	DVD	045-896-2977	9:00～20:00(火～金) 9:00～17:00(土日祝) ④ 月(祝日の場合開館) 県内在住・在勤・在学の方対象	〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 2F
(公財)大阪国際交流センター	DVD	06-6773-8989	平日 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:30 ④ 12/29～1/3・臨時休館日	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6

協定地域組織

DVD・ビデオ パネル 水がめ 地雷レプリカ 蚊帳

名 称	貸出アイテム	電話番号 FAX番号	受付日時	住 所
北海道ユニセフ協会	DVD □	011-671-5717 011-671-5758	月・火・木・金 10:00～16:00	〒063-8501 札幌市西区発寒11条5-10-1 コープさっぽろ本部2F
岩手県ユニセフ協会	DVD	019-687-4460 019-687-4491	月～金 10:00～15:00	〒020-0690 岩手県滝沢市土沢220-3 いわて生協本部2F
宮城県ユニセフ協会	DVD	022-218-5358 022-218-3663	月～金 10:00～17:00	〒981-3194 仙台市泉区八乙女4-2-2 みやぎ生協A棟3階
福島県ユニセフ協会	DVD	024-522-5566 024-522-2295	月～金 10:00～16:00	〒960-8105 福島市仲間町4-8 ラコパふくしま4F
茨城県ユニセフ協会	DVD	029-224-3020 029-224-1842	月～金 10:00～16:00	〒310-0022 水戸市梅香1-5-5 茨城県JA会館分館5F
埼玉県ユニセフ協会	DVD	048-823-3932 048-823-3978	月～金 10:30～16:30	〒336-0018 さいたま市南区南本町2-10-10 コープみらい コーププラ浦和1F
千葉県ユニセフ協会	DVD	043-226-3171 043-226-3172	月～金 10:00～16:00	〒264-0029 千葉市若葉区桜木北2-26-30 コープみらい 千葉エア桜木事務所 本館
神奈川県ユニセフ協会	DVD	045-334-8950 045-334-8951	月・水・金 ※祝日除く 10:00～17:00	〒231-0063 横浜市中区花咲町2-57 ミシナビル201
岐阜県ユニセフ協会	DVD	058-379-1781 058-379-1782	月・火・木・金 10:00～16:00	〒509-0197 各務原市鵜沼各務原町1-4-1 生活協同組合コープぎふ1F
石川県ユニセフ協会	DVD	076-255-7997 076-255-7185	月・火・水・金 10:00～15:00	〒920-0362 金沢市古府2-189 コープいしかわ古府センター2F
三重県ユニセフ協会	DVD	059-273-5722 059-273-5758	月・水・金 10:00～17:00	〒514-0009 津市羽所町379番地 コープみえ本部ビル1F
奈良県ユニセフ協会	DVD	0742-25-3005 0742-25-3008	月～木 11:00～16:00	〒630-8253 奈良市内侍原町6番地の1 奈良県林業会館2F
大阪ユニアセフ協会	DVD	06-6645-5123 06-6645-5124	火～土 11:00～16:00	〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル2F
京都綾部ユニアセフ協会	DVD	0773-40-2322 0773-45-4090	月～木 10:00～15:00	〒623-0021 綾部市本町2-14 あやべハートセンター内
兵庫県ユニアセフ協会	DVD	078-435-1605 078-451-9830	月～金 10:00～16:00	〒658-0081 神戸市東灘区田中町5-3-18 コープこうべ生活文化センター4F
鳥取県ユニアセフ協会	DVD	0858-71-0970 0858-71-0970	月・火・金 10:00～16:00、 水 10:00～12:00	〒680-1202 鳥取市河原町布袋597-1 鳥取県生協内
岡山ユニアセフ協会	DVD	086-227-1889 086-227-1889	月・火・木・金 10:00～15:00	〒700-0823 岡山市北区丸の内1-14-12 小野アルミビル2F
広島県ユニアセフ協会	DVD	082-231-8855 082-231-8855	月～金 10:00～16:00	〒730-0802 広島市中区本川町2-6-11 第7ウエノヤビル5F
山口県ユニアセフ協会	DVD	083-902-2266 083-928-5416	月～金 10:00～16:00	〒753-0083 山口市後河原210番地
香川県ユニアセフ協会	DVD	087-813-0772 087-813-0772	月・火・金 10:00～16:00、 水 14:00～18:00	〒760-0023 高松市寿町1-4-3 高松中央通りビル3F
愛媛県ユニアセフ協会	DVD	089-931-5369 089-931-5369	月～金 10:00～16:00	〒790-0003 松山市三番町5-13-10 リパップビル201号
久留米ユニアセフ協会	DVD	0942-37-7121 0942-37-7139	月・水・金 9:00～16:00	〒830-0022 久留米市城南町15-5 久留米商工会館2F
佐賀県ユニアセフ協会	DVD	0952-28-2077 0952-28-2077	月・火・木・金 10:00～15:00	〒840-0054 佐賀市水ヶ江4-2-2
熊本県ユニアセフ協会	DVD	096-362-5757 096-362-5758	月・水・木・金 10:00～14:00	〒862-0949 熊本市中央区国府1丁目11-2 サンアイ水前寺ビル3F
宮崎県ユニアセフ協会	DVD	0985-31-3808 0985-31-3808	月・火・木・金 11:00～16:00	〒880-0014 宮崎市鶴島2-9-6 みやざきNPOハウス307号
鹿児島県ユニアセフ協会	DVD	099-226-3492 099-226-3492	月～金 10:00～15:00、 水 10:00～12:00	〒892-0842 鹿児島市東千石町14-2 メガネのヨネザワ5F

※新型コロナウイルス感染症の感染状況、政府・自治体からの要請等によって、受付日時を変更することがあります。
※年末年始等、別途お休みが入ることがあります。

募金の送金方法

ユニセフ募金へのあたたかいご協力、誠にありがとうございます。集まりました募金は本冊子に綴じ込みの振込用紙をご利用のうえ、郵便局からご送金ください。ゆうちょ銀行・郵便局に備え付けの用紙をご利用の場合も以下をご明記ください。なお、窓口扱いの場合のみ手数料免除となります。代表の児童・生徒さんが郵便局に行き、自分たちの手で募金を送金するのは良い経験になるかもしれません。

①金額欄に募金額をご記入ください。

②ご依頼人欄に以下をご記入ください。

- 郵便番号
- 学校名(領収書の宛名になります)
- 住所
- 電話番号
- メールアドレス

※領収書の送付先を指定する場合は、ご担当者のお名前を書いていただくと、その方宛に送付されます。

③通信欄で募金の種類を指定できます。

通常募金(ユニセフ募金)の場合は何も記載しなくて結構です。

募金の使途を指定したい場合は、受付中の募金名(ロビンギヤ、新型コロナ、シリア、自然災害、アフリカなど)を通信欄の余白にご記入ください。

※受付中の緊急募金については、事前にホームページ上で必ずご確認くださいよう、お願ひいたします。

緊急支援情報：www.unicef.or.jp/kinkyu/

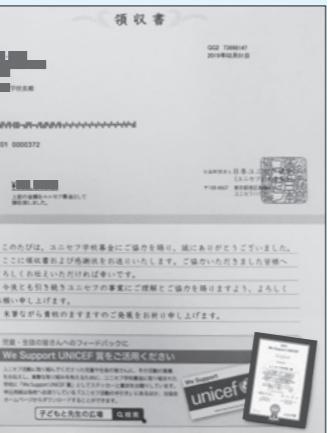
※支援ギフトの場合は、P.14の申込用紙でお申込みいただいた学校に専用の振込用紙をお送りします。

領収書と感謝状、「ありがとうポスター」をお送りします

募金の受領確認後、2週間程度で領収書および感謝状をお送りいたします。

また、A3サイズの「ありがとうポスター」も同封されますので、校内での掲示、全校集会等でのご報告にお役立ていただけますと幸いです。

***100円未満の募金の領収書発行はご容赦いただいております。**領収書が必要な場合はお問い合わせください。また、10万円を超える募金など、複数回に分けて募金を振り込まれる場合に、**合算した金額の領収書の発行をご希望**の際は、お振り込みの前にお問い合わせいただけますと幸いです。(学校事業部:03-5789-2014)



※ポスターは昨年のものです。(今年のポスターはデザインが異なります。)

- 活動に参加された児童、生徒のみなさんへのフィードバックに「We Support UNICEF賞」もご活用ください。(→P.15「活動を終えてから」)

動画紹介

2021年度 ユニセフ学校募金 春季資料

ユニセフ DVD学習教材



1

絵本「ユニセフとえがおのひみつ」読み聞かせ

(10分55秒)字幕・日本語ナレーション



家に水道がなくて、毎日水を汲みに行くディアナちゃん、争いから逃げて難民になったモンズールくんなど、実在する子どもたちをモデルに、世界の子どもたちの現状やユニセフ募金がどのような支援につながっているのかを学べる絵本「ユニセフとえがおのひみつ」の読み聞かせです。

2

【教育】故郷を追われたナビラちゃん、再び学校に!(ブルキナファソ)

(2分16秒)字幕



治安の悪化により故郷を逃れ国内避難民になってしまったナビラちゃん(仮名)がユニセフの支援を受けて、再び学校に通えるようになるお話です。ユニセフ活動に取り組む導入やユニセフ募金を呼びかけるための学習や集会などにおススメ。

3

【栄養】バーチャル社会科見学!～栄養治療食が子どもたちに届くまで～(ニジェール)

(9分32秒)字幕・日本語ナレーション



ユニセフが届けている重要な支援物資のひとつである「栄養治療食」。ユニセフ・ニジェール事務所の広報官が、栄養治療食を製造しているニジェール国内の工場から、保健センターで子どもたちの手に届けられるまでの様子を案内します。新型コロナウイルス禍の中、支援物資を国内で調達できることのメリットも語られています。

4

【水】私がユニセフで働く理由～すべての子どもに、きれいな水を～(南スудan)

(1分37秒)字幕・日本語ナレーション



南スダーンでユニセフの水と衛生の専門官として働くジョサファット。この道を志したきっかけは、子どものころ家の近くに井戸ができしたことでした。

5

【子どもの保護】児童婚をなくしたい～14歳で結婚したアビバの活動～(カメルーン)

(4分04秒)字幕



3人に1人の女の子が18歳未満で結婚するカメルーンで「どんなにお金がなくて苦しくても、子どもたちを早くに結婚させないで」と呼びかけるアビバ。若者や親の考えが変わって、子どもの権利が守られるようになることを願って活動をしています。

6

【難民】シリア難民ボドゥールさんの一日(ヨルダン・アズラック難民キャンプ)

(2分55秒)字幕



シリアでの紛争から逃れ、ヨルダンの難民キャンプで暮らすボドゥールさん。「ここでの生活は子どもたちにとって楽なものでも、普通のものでもないわ。だからこそ私たちは学び続けないといけない」難民キャンプでの暮らしの様子や思いを伝えます。

7

マングローブの守り人～子どもたちの植林活動～(パナマ)

(2分17秒)字幕



開発によって失われるマングローブ。マングローブは、生態系を守り、温暖化をおさえるために、大きな役割を果たしています。パナマの子どもたちが、このマングローブの守り人になると、行動をおこしました。

8

子どもにも力がある～SDGs(持続可能な開発目標)とより良い世界を目指して～

(2分00秒)字幕・一部日本語ナレーション



安全な水がない、教育の機会がない…自分たちが直面している問題に声をあげ、未来を変えるために行動する子どもたちがいます。そして、それはSDGsの目標にも繋がっています。子どもの声にも力がある、と伝える子どもたち。みなさんは何をしますか?

9

ユニセフと地球のともだち

(13分23秒)字幕・日本語ナレーション



ユニセフと世界の子どもたちの現状について基礎から学ぶことのできる映像です。社会科の授業で国連やユニセフについて学習する際や、ユニセフ活動に取り組む前の学習にオススメ。

10

100円の旅

(1分58秒)字幕



例えば100円の募金…その募金がどのように使われているのかを紹介するアニメーションです。募金活動の前や後に見ることで、ユニセフ募金について理解を深めることができます。

11

おどってみよう!「世界手洗いダンス」

(1分40秒)字幕・日本語ナレーション



幼い子どもたちでも、手のどこを洗えばいいのか、楽しく学ぶことができるダンスです。ダンサーの森山開次さんにご協力いただき、2009年に制作された「世界手洗いダンス」で楽しく正しい手洗いを身に付けよう!



ユニセフDVD学習教材に収録の動画は、バックナンバーも含め、「子どもと先生の広場YouTubeチャンネル」からご視聴いただけます。



今年もWe Support UNICEF賞をお贈りします。
ぜひお申し込みください。詳細はP.15をご覧ください。

公益財団法人
日本ユニセフ協会

〒108-8607

東京都港区高輪 4-6-12 ユニセフハウス

📞 03-5789-2014 📲 03-5789-2034

✉ se-jcu@unicef.or.jp

💻 www.unicef.or.jp

2021年4月 発行